

豊川市行政経営改革プラン

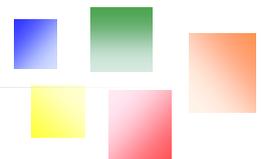
豊川市行政経営改革アクションプラン

取組状況報告書

(平成30年度分)

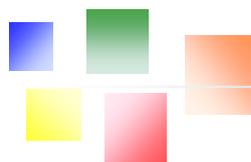
令和元年11月

豊川市



目次

1	全体の取組結果	・ ・ ・ ・	1
2	重点取組の評価結果	・ ・ ・ ・	3
3	重点取組以外の評価結果	・ ・ ・ ・	28
4	重点評価の結果	・ ・ ・ ・	128
	参考	・ ・ ・ ・	132



1 全体の取組結果

■概要

行政経営改革アクションプラン（平成30年度～平成32年度）で掲げた目標について、平成30年度における全体の取組結果の概要は、次のとおりです。

なお、行政経営改革審議会では、重点取組（全件25件）、重点取組以外の取組「将来像1」及び「将来像2」（28件）の計53件について評価を受けています。

① 実施率について	■実施率：目標値95%以上（109件以上）⇒実績値95.6%（109件）
② 収入増加額・支出削減額について	■収入増加額・支出削減額：目標値2.5億円以上⇒実績値3.3億円 ■目標を超えるもの：3件 ■目標に至らないもの：7件（財政・資産の別掲分含む。）
③ 将来像別の評価結果による点数について	■進捗度評価点：67.0点/100点 ■効果の達成度評価点：68.0点/100点
④ 進捗度評価（計画と比較した進捗度の評価）について	■3点（計画を超える進捗）：2件 ■1点（計画に至らない進捗）：0件 ■0点（中止・保留）：0件
⑤ 効果の達成度評価（目標とする効果と比較した達成度の評価）について	■3点（目標を超える効果達成）：6件 ■1点（目標に至らない効果達成）：1件 ■0点（工程どおりに開始せず、効果がないもの）：0件

■集計結果

※目標の件数は、次年度以降のアクションプランでは、全体の取組件数の変更に伴い変更されますが、割合は変更されません。

① 実施率（具体的取組の実施状況（検討などを含まない。））

全114件の取組中、実施状況が「取組開始」「取組中」「実施」「完了」となった件数及び割合

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標	件数	101件以上	105件以上	109件以上	111件以上	114件
	割合	89%以上	92%以上	95%以上	97%以上	100%
実績	件数	104件	108件	109件		
	割合	92.0%	94.7%	95.6%		

② 収入増加額・支出削減額（取組みを実施しなかった場合と比較して得られた収入増加額と支出削減額の合計）

全114件の取組中、収入増加額・支出削減額が得られた合計額

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
目標		2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上	2.5億円以上
実績		4.1億円	2.9億円	3.3億円		

③ 将来像別の評価結果による点数

合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.7点。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
進捗度評価点	67.6点	67.5点	67.0点		
効果の達成度評価点	68.9点	67.5点	68.0点		

④ 進捗度評価の状況

全ての取組における進捗度評価（計画と比較した進捗度の評価）の件数、将来像別評価点数（将来像ごとに20点を配点し、合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.7点）

※進捗度評価 3点：計画を超える進捗 2点：計画どおり進捗 1点：計画に至らない進捗 0点：中止・保留

<審議会後評価>

	3点	2点	1点	0点	計	点数
将来像1市民・協働	0件	19件	0件	0件	19件	13.3点
将来像2情報・共有	0件	19件	0件	0件	19件	13.3点
将来像3財政・資産	0件	32件	0件	0件	32件	13.3点
将来像4組織・仕組	0件	15件	0件	0件	15件	13.3点
将来像5人材・品質	2件	27件	0件	0件	29件	13.8点
合計	2件	112件	0件	0件	114件	67.0点

⑤ 効果の達成度評価の状況

全ての取組における効果の達成度評価（目標とする効果と比較した達成度の評価）の件数、将来像別評価点数（将来像ごとに20点を配点し、合計で100点満点。全て計画どおり、目標どおりの場合：66.7点）

※効果の達成度評価 3点：目標を超える効果達成 2点：目標どおりの効果達成
1点：目標に至らない効果達成 0点：工程どおり開始せず、効果がないもの

<審議会後評価>

	3点	2点	1点	0点	計	点数
将来像1市民・協働	1件	17件	0件	0件	18件	13.7点
将来像2情報・共有	1件	18件	0件	0件	19件	13.7点
将来像3財政・資産	4件	26件	1件	0件	31件	14.0点
将来像4組織・仕組	0件	14件	0件	0件	14件	13.3点
将来像5人材・品質	0件	27件	0件	0件	27件	13.3点
合計	6件	102件	1件	0件	109件	68.0点

2 重点取組の評価結果

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	行政課							
施策	① 市民参画の推進									
改革手段	1 市民参画意識の醸成									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	11							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点1	パブリックコメント手続制度の推進	広報媒体、公共施設等を利用し、パブリックコメント手続の実施を周知する。					・行政への参画意識の向上	行政課	
				市役所ロビー等でのパブリックコメント手続の実施						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページや広報により、市民に対し周知・啓発を行う。 ・制度実施のPRを推進することにより、資料の実配付部数を前年度より増加させる。 ・職員研修などにより、職員の制度への理解を深めるとともに、事務手続を適切に行う。 				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページや市広報により、パブリックコメント手続の実施を周知した。（実施件数5件、資料配付数190部） ・中央図書館の展示イベントに参加し、パブリックコメントに関する制度の周知を行った。（4週間実施） ・制度について理解を深めるとともに、事務手続を適切に行うため、職員に対し説明会を行った。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント手続の実施について複数の方法により、市民への周知を図ることができた。 ・職員の啓発及び研修により、制度への理解を深めることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・実施したパブリックコメント手続の1件当たりの資料配付数は、前年度並みであったが、複数の方法による市民への周知や、職員への研修により、パブリックコメント手続について啓発することができたため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	パブリックコメントの実施件数やコメント数等を記載し、取組に対する評価基準を明確に記載する必要がある。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント手続のさらなる推進のため、引き続き市民や職員への周知・啓発に取り組む必要がある。 				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページや広報により、市民に対し周知・啓発を行う。 ・職員研修などにより、職員の制度への理解を深めるとともに、事務手続を適切に行う。 ・制度のさらなる啓発を図るための施策について検討を行う。 				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	市民協働国際課							
施策	② 市民協働の推進									
改革手段	1 協働の組織づくり									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	13							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	
				29	30	31	32		市民協働国際課	関係各課
1	重点3	とよかわ市民協働推進計画の推進	とよかわ市民協働推進計画を推進し、協働のまちづくりに取組む。					・地域全体でのまちづくりの推進		
				・とよかわ市民協働基本方針に基づく実施計画の実施(～平成29年度) ・とよかわ市民協働推進計画に基づく実施施策の展開(平成30年度～)						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・新たに策定した「とよかわ市民協働推進計画」の推進を図る。				
取組内容	【取組中】 ・市民活動団体の提案型事業として、市民協働推進事業の公開審査(プレゼン)を行った。 ・とよかわボランティア・市民活動センターだよりを発行した。(年4回) ・企業などが発行する情報紙へ市民活動情報を掲載した。(述ベ22回) ・気軽に市民活動へ参加するきっかけづくりとして、ボランティア適性診断シートを作成し、おいでん祭などのイベントで活用した。 ・市民向け協働研修(出前講座)と職員向け協働研修を実施し、幅広く協働への理解を深めることができたとともに、協働意識の醸成を図った。 ・愛知大学の学生と連携して、ツイッターの開始や広報レポーターを養成するなど、市民活動情報の収集・発信の強化を図った。 ・各課に市民協働推進員を配置し、協働事業の施策に向けて各課との連携の強化を図った。 ・協働ガイドを作成(15,000部)し、公共施設や企業への設置や、出前講座で配付を行い、協働の意識啓発を図った。				
取組による効果	・市民活動団体や地縁組織の7団体が、他団体や企業などといっしょに補助金を活用して協働によるまちづくり活動を行うことができた。 ・情報紙へ市民活動情報を掲載することで、市民活動団体が実施するイベントへの参加者を増やすことができた。 ・協働ガイドを活用して積極的に市民向け協働研修(出前講座)を開催し(119名が参加)、市民協働の意識啓発の強化を図ることができた。 ・各課に市民協働推進員を設置して研修を2回実施(述ベ96名参加)するとともに、市民協働推進事業の公開審査に係る職員が参加するなど、全庁的に市民協働を推進する体制を整備することができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・とよかわ市民協働基本計画に基づく各種取り組みを推進したため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	別掲「重点評価の結果」のとおり。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・推進計画に基づき実施した事業について、取り組みの成果や課題、進捗状況を評価し、より効率的かつ効果的な施策及び事業の展開を図る必要がある。
今後の具体的な取組予定	・引き続き、「とよかわ市民協働推進計画」の推進を図る。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	人事課
施策	③ 企業など他団体との連携の強化		
改革手段	1 企業などとの連携		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	15

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
3	重点4	企業など他団体との人事交流	市と企業で相互に職員を派遣・受入を行う。					<ul style="list-style-type: none"> ・他団体との連携の強化 ・民間の知識の習得 	人事課	
				民間への短期派遣研修の実施						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度は、引続き豊川青年会議所及び豊川商工会議所青年部へ各1名を派遣し、民間派遣研修として「早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会」へ参加させる。また、豊川市社会福祉協議会からの職員を継続して受入れる。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊川青年会議所及び豊川商工会議所青年部へ各1名を派遣した。 ・「早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会」へ3名を派遣した。 ・豊川市社会福祉協議会から職員1名を受入れた。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・公務職場では学ぶことのできない民間企業の手法等を学び、異業種交流を通じ、職員自らの気づきによる行政視野の拡大と意識改革の促進を図ることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・公務職場では学ぶことのできない民間企業の手法等を学び、異業種交流を通じ、職員自らの気づきによる行政視野の拡大と意識改革の促進を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・豊川青年会議所への派遣については、参加日数が多いなど職員の負担が大きいため、受講者本人、所属や家族の理解が必要である。 ・これらの研修により得られたものを本市の業務に還元することが重要である。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度は、引続き豊川青年会議所及び豊川商工会議所青年部へ各1名を派遣し、民間派遣研修として「早稲田大学マニフェスト研究所人材マネジメント部会」へ参加させる。また、豊川市社会福祉協議会からの職員を継続して受入れる。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	企画政策課							
施策	③ 企業など他団体との連携の強化									
改革手段	3 広域行政の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	17							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2	重点	他自治体との連携の推進	各分野で他自治体との連携を推進する。	各分野で連携の実施				・業務対応力の強化	企画政策課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・他自治体との連携した取組による業務の効率化や、情報共有等による業務の取組に係るレベルアップ等を目的として、引き続き他自治体等との連携を推進する。				
取組内容	【取組中】 ・「東三河広域連合」における共同事務処理の実施や「東三河5市後期高齢者・福祉医療事務担当者会議」等を始めとした各種分野で引き続き他自治体等との連携を推進する。				
取組による効果	・各分野で連携することにより、業務の効率化を図るとともに、業務の対応力が強化された。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・269件の連携体制が継続されており、業務対応力を強化することができているため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・連携体制が構築されている業務について、連携体制を継続することが必要である。
今後の具体的な取組予定	・引き続き他自治体等との連携を推進する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課
施策	① 地域情報化の推進		
改革手段	1 地域情報化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	18

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2	重点7	国の情報発信ツールの活用	地方創生に関係する国の情報発信ツールを活用する。	 全国移住ナビ等への情報掲載				・効果的な情報発信 ・定住・交流の促進	企画政策課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・新たな取組みについて掲載を行うとともに、既に掲載した情報の更新を逐次行っていく。				
取組内容	【取組中】 ・県と連携して、実際に移住を果たされた方の意見の掲載の実施を進めるとともに、既に掲載した情報を更新した。制度改正や記載内容に修正が発生した際に適宜修正を実施。 ・閲覧数の調査方法について調整を実施し、アクセス状況について確認を行い、平成30年度においては第3四半期までにおいて519ビューの閲覧があった。				
取組による効果	・全国移住ナビを通じた移住の相談はこれまでにないが、スポーツの振興に係る取組み、文化財やグルメに関する情報発信ができた。 ・閲覧数について増加傾向を維持することができており、多くの方にPRを実施することができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・国及び県の情報発信ツールに新たな情報を加えて情報発信を行うことができたため目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・引き続き本市の特色や独自の取組について、情報発信を継続して行う必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・新たな取組について掲載を行うとともに、既に掲載した情報の更新を逐次行っていく。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	秘書課							
施策	② 広報機能の強化									
改革手段	1 広報機能の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	19							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
3	重点	広報に関する意識改革、協働化・民間活用	職員を対象とした広報の意識改革を図る研修等や、民間アドバイザー等を活用した広報活動を行う。					・広報力の強化	秘書課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・広報・シテイセールス推進員を中心に研修会などを定期的に行い、職員の意識向上に努める。 ・市ホームページの積極的な活用を呼びかけながら、定期的な操作研修会を開催する。 ・新たな協働先となる民間誌等の調査・研究を進める。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊川市出身アナウンサー・小原佳代子氏を招き、広報意識改革研修会（10月29日）を開催した（参加人数71人） ・ウェブアクセシビリティの向上を図るため、ホームページ操作研修（11月20・21日）を開催した。（参加人数56人） ・地域情報誌「じもとマガジン」を発行するモストプランナーズの代表・牧野一氏を広報アドバイザーに委嘱し、広報担当職員の編集企画力の向上を図った。（計9回の特集校正） ・地域情報誌「豊川はなまる」を発行するプライズメントと協働し、市政情報の発信に取り組んだ。（毎月1回発行） 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・専門分野で活躍する講師の実践的なアドバイスにより、レイアウトや写真の使い方、表現方法など、効果的な情報発信についてスキルアップを図ることができた。 ・市ホームページのアクセシビリティに関する意識の向上を図ることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・広報意識改革研修会の職員アンケートでは、参加者の97.0%が「参考になった」と回答するなど、職員の良好な反応を得ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。 ・広報アドバイザーによる校正を経た特集号が愛知県広報コンクールで入賞を果たすなど、広報紙の評価を高めることができたため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する外部評価・意見	愛知県広報コンクールで入賞を果たす等広報に関する評価を高めたため目標を超える評価達成度とする。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・研修等で得た知識や技術を日々の広報業務に反映できるように、職員一人ひとりの広報意識を高めていく必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き研修会などを定期的に行い、職員の広報意識の向上に努める。 ・市ホームページの積極的な活用を呼びかけながら、定期的な操作研修会を開催する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	財政課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	2 見える化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	21

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2	重点10	予算編成過程の公開	予算編成の過程として各部課の要求状況や新規・重点事業の内容を公表する。					<ul style="list-style-type: none"> 予算編成過程の透明性向上 	財政課 関係各課	
				各部課の要求状況や新規・重点事業の内容公開						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> 予算編成の過程として各部課の要求状況や新規・重点事業の内容を公表する。 				
取組内容	【取組中】 <ul style="list-style-type: none"> 平成31年度予算編成において、各部から提出された予算要求書に基づき、一般会計当初予算要求状況として、予算編成方針、当初予算要求額、重点事業要求状況（各部署上位10事業）を平成30年11月30日にホームページに掲載、公表を実施した。 予算案を平成31年2月28日にホームページに掲載、公表を実施した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> 予算編成の過程として各部課の要求状況や新規・重点事業の内容を公表することで、予算編成過程の透明性の向上が図られた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 計画どおり公表を実施できたため、目標どおりの達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> より分かりやすく、見やすい公開資料の検討をする必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> 今後も現在の取組みを継続する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	企画政策課							
施策	① 歳出の最適化									
改革手段	2 事務事業の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	24							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
1	重点11	民間委託の活用	直営で実施している事務事業を民間委託する。	民間に委託できる事業の検討				・経費の削減	企画政策課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き政策間連携ワーキング等において、官民連携の活用が図られるよう調整を行う。				
取組内容	【取組開始】 ・政策間の連携を図ることを目的として、市内関係団体と外部等の視点を取り入れ、事業間の連携等をテーマとして関係各課でワーキング（前期1事業、後期3事業）を行い、ワーキングで話し合った内容について実践を行った。 具体的な実施内容として、 （前期）豊川産農産物のプロモーションについて、豊川市観光協会、ひまわり農業協同組合等と連携を図り、外部の意見を取り入れて実施。 （後期）スポーツ合宿誘致等の取組みについて、豊川市観光協会、ひまわり農業協同組合等と連携を図って実施。				
取組による効果	・庁内における情報共有を図るとともに、他機関との連携による横断的な取組みの実施により様々な視点を取り込み、効果的な事業の実施を進めることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・改革工程どおりに、民間に委託できることあるいは連携により効果的に取組むことができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	・ワーキングの取組み目的を明確に示す必要がある。 ・効果として経費の削減について、評価できるように記載する必要がある。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・ワーキングの実施はもとより、政策間同士の連携及び民間の活用を實踐し、さらに取組みを深化させる事により、官民連携の効果的な実施に向けた取組が必要である。				
今後の具体的な取組予定	・引き続き政策間連携ワーキング等において、官民連携の促進が図られるよう調整を行う。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財産管理課																																																	
施策	④ 公有財産の最適化																																																			
改革手段	2 施設の見直し及び処分																																																			
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	33																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #ffcccc;"> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">誌</th> <th rowspan="2">件名</th> <th rowspan="2">概要</th> <th colspan="4">改革工程</th> <th rowspan="2">効果</th> <th rowspan="2">主管組織 関係組織</th> <th rowspan="2">その他</th> </tr> <tr style="background-color: #ffcccc;"> <th>29</th> <th>30</th> <th>31</th> <th>32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>第6頁</td> <td>施設の見直し及び処分</td> <td>豊川市公共施設適正配置計画などに基づき既存施設の見直しや処分を実施する。</td> <td>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>財産管理課</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="8"></td> <td>・経費の削減</td> <td>関係各課</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td colspan="4" style="text-align: center; font-size: small;">施設の有効活用や統廃合等の検討・実施</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>				番号	誌	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他	29	30	31	32	1	第6頁	施設の見直し及び処分	豊川市公共施設適正配置計画などに基づき既存施設の見直しや処分を実施する。	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>					財産管理課										・経費の削減	関係各課						施設の有効活用や統廃合等の検討・実施							
番号	誌	件名	概要					改革工程							効果	主管組織 関係組織	その他																																			
				29	30	31	32																																													
1	第6頁	施設の見直し及び処分	豊川市公共施設適正配置計画などに基づき既存施設の見直しや処分を実施する。	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>					財産管理課																																											
								・経費の削減	関係各課																																											
				施設の有効活用や統廃合等の検討・実施																																																

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・小坂井地域交流会館（仮称）基本設計に基づき実施設計を実施する。 ・公共施設等総合管理計画の施設類型ごとの基本方針に基づき、個別計画の未策定の施設所管課には、引き続き策定要請を行うとともに、支援を行う。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民説明会やWS（ワークショップ）等の実施を通じて小坂井地域交流会館（仮称）に対する事業の周知を行う。 ・公共施設等総合管理計画の施設類型ごとの基本方針に基づき施設所管課との協議を通じて個別計画の策定を行う。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・住民説明会やWS等で要望等の意見を伺うことで、小坂井地域交流会館（仮称）に対する地域住民の理解等が深まった。 ・施設所管課の一部で保有総量縮減や施設の長寿命化等を踏まえた計画の策定に取り組んでいる。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・住民説明会やWS等を行うことで小坂井地域交流会館（仮称）に対する地域住民の一定の理解を得ることができたため小坂井地域交流会館（仮称）に対する事業の周知は、目標どおりの効果達成とした。 ・施設所管課の一部で保有総量縮減や施設の長寿命化等を踏まえた計画を策定し、既存施設の建替えに合わせて施設統合に取り組めたため、目標どおりの効果を達成した。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、具体的な施設の統廃合を検討する過程で、その施設を利用する市民等をはじめ多方面からの反発が必至であるため、その調整が非常に困難と考える。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・小坂井地域交流会館（仮称）実施設計に基づき建設工事を実施する。 ・公共施設等総合管理計画の施設類型ごとの基本方針に基づき、個別計画の未策定の施設所管課には、引き続き策定要請を行うとともに、支援を行う。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財産管理課
施策	④ 公有財産の最適化		
改革手段	3 保有財産などの利活用の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	34

番号	品目	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点15	市有地や市施設の空きスペースの有効活用と処分	将来的に利用見込みのない市有地の売却を進めるとともに、施設の空きスペースを民間などへ貸付ける。	>	>	>	>	・自主財源の確保 【76,391千円増】	財産管理課	
				<ul style="list-style-type: none"> ・未利用地の掘り起こし、売却 ・土地売却手法の確立 ・空きスペースの貸付 						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・施設の空きスペースについては、基本方針の策定も含め、今後のファシリティマネジメントの取組みの中で情報収集を行い、効果的な利活用の検討につなげていく。				
取組内容	【取組中】 ・用途廃止により普通財産となった土地に関しては、従前の土地所管課により隣接土地所有者への売却の打診を行うことを原則としている。 ・土地売却及び基本方針の策定に資するため、保有財産の再確認等の作業に着手している。				
取組による効果	・前年度中に売却の打診をした土地について、平成30年度に売却することができた。また、前年度に引き続き未活用用地を、貸すことにより新たな収入を得た。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	76,391		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	77,526	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する自己評価	・計画にない土地の売払いや貸し付けにより、収入増加額実績額が予定額を1,135千円上回ったので目標を超える効果達成とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・広報、ホームページ及び現地に設置している案内看板のみでは、土地の売却に関する情報発信のツールとしては不十分であると思われる。 土地の貸付は、駐車場以外も視野に入れた検討が必要と考えられる。
今後の具体的な取組予定	・施設の空きスペースについては、基本方針の策定も含め、今後もファシリティマネジメントの取組みの中で情報収集を行い、効果的な利活用の検討につなげていく。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課
施策	① トップマネジメントの確立		
改革手段	1 トップマネジメントの確立		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	36

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点16	企画調整会議の推進	市内部における企画調整会議の活用を図る。					・行政の円滑運営	企画政策課	
				企画調整会議の積極的な活用						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も現在の取組みを継続するとともに、効果的な方法について検討を実施する。				
取組内容	【取組中】 ・平成30年度は、市内部で企画調整会議を3回開催した。 ・案件によって、担当課長レベルでの調整を実施し、次の方向性を定める「企画調整審査会」の取組みを新たに開始した。平成30年度は4回実施した。				
取組による効果	・市政の重要案件をレベル感に応じて関係各部・課で情報共有することにより、行政の円滑な運営に寄与する。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・企画調整会議及び企画調整審査会を開催することで、各部・課で情報共有ができ、市の重要な施策について、強力なリーダーシップが発揮でき、トップマネジメントの強化を図ることができたので、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・企画調整会議及び企画調整審査会の運営方法について、課題の内容等に応じてより効果的なマネジメントの強化や情報共有が図られるよう弾力的な運用を実施する必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組を継続するとともに、効果的な方法について検討を実施する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	人事課
施策	② 柔軟な組織・権限の見直し		
改革手段	1 組織の見直し		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	37

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2	3517	組織と定員の適正化	組織と人員配置(定員管理)のあり方を検討して実施体制の最適化を図る。	 組織と人員配置のあり方を随時検討				・実施体制の最適化 ・実施体制の強化	人事課	
								行政課		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き、管理職との人事異動ヒアリングにおいて、詳細に行政ニーズや必要人数を聞き取り、組織体制の強化につなげる。 ・組織と定員の適正化を図るために、組織を所管する行政課と連携する。				
取組内容	【取組中】 ・第5次豊川市定員適正化計画に連動した組織改正が行えるよう、管理職との人事異動ヒアリングを行った。 ・行政課が行う組織改正のヒアリングに人事課も同席し、情報共有を行った。				
取組による効果	・組織体制の需要の明確化と、体制強化を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・ヒアリングにより組織体制の需要を明確化し、限られた人的資源の中、部組織の統合・分割等の組織改正等に対応するなど、概ね要望にあった人事異動を行うことができ、組織体制の強化を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。 例) 産業部と環境部の統合による部長級職員の減員、児童発達支援センター設置に向けた課長級職員の増員、保育園の再編・統合に向けた増員並びに保育園の再編・統合、コンパクトシティ推進に向けた増員など。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・職員数の大幅な増加が見込まれない中、限られた人的資源で効果的に、行政ニーズに応えられる組織体制を整えなければならない。
今後の具体的な取組予定	・引き続き、管理職との人事異動ヒアリングにおいて、詳細に行政ニーズや必要人数を聞き取り、組織体制の強化につなげる。 ・組織と定員の適正化を図るために、組織を所管する行政課と連携する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課							
施策	③ マネジメントサイクルの確立									
改革手段	1 事業実施決定方法の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	39							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
1	重点1	総合計画実施計画策定方法の充実	総合計画実施計画策定において、事前評価の結果をより有効に活用できる手法を検討し、充実させる。	●●●	>>>>>>>>>				企画政策課	
				方法の検討	取組実施			・より実効性の高い事業展開	関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き事前評価の内容をもとに関係各課でワーキング等を行い、より質の高い事業の実施を目指す。				
取組内容	【取組中】 ・より質の高い事業の実施を目指すために、新たに地域再生計画に認定された事業の実施を目的として、事業間の連携等をテーマとして関係各課でワーキング（前期1事業、後期3事業）を行った。				
取組による効果	・事前評価並びにワーキングの実施により、事業の実施に具体性を持たせるとともに、連携により効果的な事業展開が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・総合計画実施計画策定において、各課で連携を意識した事業展開の意識づけができた。平成30年度に実施した実施計画の策定において13ケースの連携を生み出すことができた。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	別掲「重点評価の結果」のとおり。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・引き続き事前評価による事業の磨き上げを具体的な施策に結びつけるよう、手法を充実する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・引き続き事前評価の内容をもとに関係各課でワーキング等を行い、より質の高い事業の実施を目指す。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	財政課
施策	③ マネジメントサイクルの確立		
改革手段	2 評価手法の充実		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	40

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3	重点19	施策の成果の見直し	主要施策の成果報告書に成果指標や事後評価等を加える見直しを行う。					・評価過程の明確化	財政課	
				事後評価等を加えた資料作成				関係各課		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・総合計画実施計画事業又は各部当初予算重点事業について、より明確で分かりやすい事後評価等ができるよう、さらなる検討を行う。				
取組内容	【取組中】 ・平成29年度決算にかかる主要施策の成果報告書において、自己評価結果の掲載及び統計資料の見直しを実施した。				
取組による効果	・決算にかかる主要施策の成果報告書の見直しにより、評価過程の明確化が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成29年度決算にかかる主要施策の成果報告書において、昨年度実施した改善点を踏まえ、自己評価結果の掲載及び統計資料の見直しを実施できた。また、当初予算重点事業の公表資料との整合を意識した作成にも努めることができたため、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・報告書の作成スケジュール及び掲載内容のさらなる検討が必要である。
今後の具体的な取組予定	・総合計画実施計画事業又は各部当初予算重点事業について、より明確で分かりやすい事後評価等ができるよう、さらなる検討を行う。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

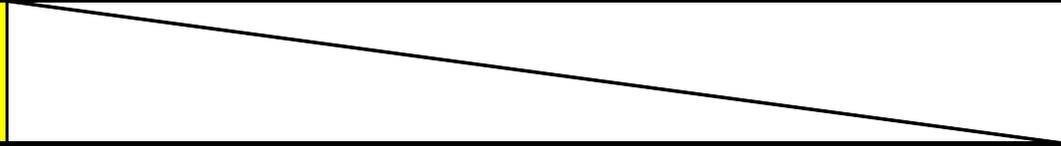
将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	① 少数精鋭の推進		
改革手段	2 定員適正化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	44

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点21	定員の適正化の推進	第5次定員適正化計画に基づく定員の適正化を推進する。	 少数精鋭体制の推進				・人件費の削減	人事課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・第5次豊川市定員適正化計画に基づき、引き続き定員の適正化に努めるとともに、人材育成施策（研修等）の実施により、職員の能力向上に努める。				
取組内容	【取組中】 ・第5次豊川市定員適正化計画を指標としつつ、行政需要の増加を勘案し、定員の適正化に努めた。（対計画値：▲10名。対前年比で+1名） ・人材育成施策（研修等）の実施により、職員の能力向上に努めた。				
取組による効果	・限られた人的資源の中で、人材育成施策により、職員の能力向上を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成30年4月1に付の職員数は1,111人であり、第5次豊川市定員適正化計画上の職員数1,121人以内に抑えることができた。また、フルタイム再任用職員17名と育児休業代替任期付職員5名も活用し、少数精鋭体制を推進することができたため、目標どおりの効果達成とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・第5次豊川市定員適正化計画では、平成32年度の職員数を平成27年度と比較して微増の予定をしているものの、限られた人材の中、効果的な施策によって行政運営を推進していく必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・第5次豊川市定員適正化計画に基づき、引き続き定員の適正化に努めるとともに、人材育成施策（研修等）の実施により、職員の能力向上に努める。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	市民課							
施策	② 窓口サービスの向上									
改革手段	1 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	46							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	
				29	30	31	32		市民課	その他
1	重点22	お客様を迷わせない取組の実施	番号発券機の導入を行い、窓口の状況に応じて発券機等への案内を行う。	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	・窓口サービスの向上	市民課	
				・番号発券機の運用	・発券機等への案内実施					

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・混雑時でも多くの市民に異動届を事前に記入をしてもらえるよう案内掲示等を工夫し、待ち時間の短縮を図る。				
取組内容	【取組中】 ・異動届の事前記入を促す動画を住所異動窓口前のパソコンモニターに流し、事前に異動届出の記入を促す。				
取組による効果	・住所異動窓口前にパソコンモニターを設置し、事前記入を促す動画を流すことで待っている市民が窓口の手続きをするまでの間に異動届の事前記入を行うようになり、その結果手続きが短縮され、異動手続きの待ち時間を短縮することができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・パソコンモニターで流した動画が待っている市民の目にとまり、異動届の手続きを職員が受けるまでに事前記入している方が増えたので、目標どおりの効果達成とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	別掲「重点評価の結果」のとおり。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・パソコンモニターで流したことで、事前に異動届を記入する方を増やすことが出来たが、中には、モニターに気付かずに届出を記入されない方がいる。
今後の具体的な取組予定	・1番窓口の証明発行受付、会計窓口において、混雑時にスムーズな対応ができるように工夫する。 ・モニターに気付かれない方へのさらなる事前記入促進への取り組みを工夫する。 ・待ち時間の短縮やわかりやすい案内ができるように継続して取り組む。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	情報システム課							
施策	③ 行政情報化の推進									
改革手段	1 行政サービスの高度化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	48							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1	重点23	GIS*の活用 (工事箇所情報、災害時の情報等の提供)	GISにより工事箇所情報や災害時の情報等を提供する。	 <small>工事箇所、災害時の情報等の提供</small>				<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開の迅速化 ・公開情報の確実性確保 	<ul style="list-style-type: none"> 情報システム課 関係各課 	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、提供している工事箇所情報の更新を行う。 ・次期GISの選定を滞りなく進める。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度から運用を開始した市民公開型GISに、工事情報や防災マップを掲載し、市民への情報提供を行った。 ・次期GISのプロポーザル選定を行った。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・工事情報、防災マップをホームページを通じて、情報を迅速に提供することができた。 ・次期GISの選定が完了した。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・市民公開型GISにて工事箇所情報及び防災情報をいち早く提供することができたため、目標どおりの効果達成度とした。 ・次期GISの選定が完了したため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	ホームページの掲載内容が専門的で分かりにくい点があるため、一般の方が使いやすいように説明を入れるなどの工夫が必要である。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市民サービスの向上に資することができるよう、次期GISの構築を進める必要がある。 				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、提供している工事箇所情報の更新を行う。 ・次期GISの構築を滞りなく進める。 				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	行政課
施策	④ 業務改善の推進		
改革手段	1 業務改善の意識高揚と改善の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	50

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
1	重点24	業務改善運動の推進	あらゆる手法を活用してアイデアを引き出し、業務改善運動を推進する。					<ul style="list-style-type: none"> ・職員の仕事改善意識の向上 ・業務の効率化 	行政課	
				カイゼン運動の実施						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きT-1グランプリを実施し、業務改善に対する周知・啓発を図る。 ・働き方改革を意識した仕事カイゼンを考えてもらうためにT-1グランプリの部門に、新たに「働き方改革」に関連する部門を追加する。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カイゼン運動として、T-1グランプリを実施した。 ・仕事カイゼンに関する啓発・支援を強化するため、カイゼン週間を設定し、他市等の取組み事例について紹介し業務改善への意識の高揚を図った。 ・優秀仕事カイゼンを選出し、表彰を行った。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・T-1グランプリの取組み件数が177件（前年度の165件）であり、うち「働き方改革」に関する取組みは14件であった。カイゼン週間などにより、仕事カイゼンの推進及び業務改善意識の向上を図ることができたと考えられる。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・カイゼン週間などの取組みの結果、T-1グランプリの取組み件数について、前年度を上回る件数であり、新たに追加をした「働き方改革」部門の改善取組みも実施されたことから、業務改善意識の向上や業務の効率化を図ることができたと考えられるので、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事カイゼンの意識は定着し、着実に取組みを実施してきているが、T-1グランプリを実施し6年が経過しており、意識の停滞を防止するため今後も業務改善意識の向上を図る必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きT-1グランプリを実施し、働き方改革を意識した仕事カイゼンを考えてもらうために業務改善に対する周知・啓発を図る。

3 重点取組以外の評価結果

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	人事課
施策	① 市民参画の推進		
改革手段	1 市民参画意識の醸成		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	11

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	
				29	30	31	32			その他
2		職員研修の実施	市民参画を図る職員研修を実施する。					市民参画に対する職員の意識向上	人事課 市民協働国際課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き、市内のNPOを知るための「市内NPO見学ツアー」を一般職員中期研修へ組み込んで実施する。				
取組内容	【取組中】 ・一般職員中期研修(5～7年目の職員を対象。H30年度の対象者20名。)において、民間非営利法人(NPO)について、目的・特性・意義などの説明を行うとともに、市内NPO法人見学ツアーを開催、3団体を訪問し活動内容を学び市民参画に対する意識の醸成を図った。				
取組による効果	・NPOに関する理解が深まり、職員の市民参画意義の醸成が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・「市内NPO見学ツアー」に20名の職員が参加し、NPOの役割や市民協働の意義を学ぶことができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

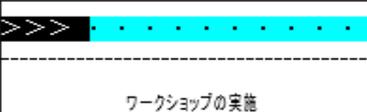
○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・市内NPOの見学先が、福祉系に偏っているため、市民協働国際課と協議をして見学先や実施方法の見直しも検討する必要がある。			
今後の具体的な取組予定	・引き続き、市内のNPOを知るための「市内NPO見学ツアー」を一般職員中期研修へ組み込んで実施する。			

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	都市計画課							
施策	① 市民参画の推進									
改革手段	2 市民参画機会の増加									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	12							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		ワークショップの活用	密集市街地整備事業において、地元活動団体とワークショップを実施する。	 ワークショップの実施				・まちづくりへの市民参加の増加	都市計画課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	今後は、牛久保地区において、主にハード整備を進める予定であり、牛久保地区の整備が具体化された後、次地区に取組む予定である。			
取組内容	【調整中】 ・前年度に掲げた取組予定内容・目標の通り、牛久保地区において主にハード整備を進めている。ワークショップは、次地区において取組む予定である。			
取組による効果	・ワークショップを実施していないため、効果はない。			
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—	収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—
取組に対する自己評価	・ワークショップを実施しておらず、効果はないため、評価する内容はないが、次地区に取組む際には、市民が参加しやすいよう整備手法を検討する必要がある。			

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	牛久保地区については、ワークショップを実施することにより、まちづくりへの市民参加を増加させることができた。今後は、次地区において、市民が参加できるように整備手法を検討する必要がある。
今後の具体的な取組予定	今後は、牛久保地区において、主にハード整備を進める予定であり、牛久保地区の整備が具体化された後、次地区に取組む予定である。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	企画政策課							
施策	① 市民参画の推進									
改革手段	2 市民参画機会の増加									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	12							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3		審議会等に関するガイドラインの運用	審議会などの委員選任について定めたガイドラインの運用を行う。	 <small>審議会等に随時適用</small>				<ul style="list-style-type: none"> ・審議会等の活性化 ・まちづくりへの意欲の醸成 	企画政策課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続きガイドラインの適切な運用を周知徹底するとともに、各審議会の委員募集の際には、公募委員を選任していく。				
取組内容	【取組中】 ・ガイドラインの適用状況について調査を実施するとともに周知を行い、職員の理解を深める取組みを実施した。 ・豊川市審議会等見える化ガイドラインに基づき、市民公募による審議会委員の登用を引き続き行った。				
取組による効果	・市民公募による審議委員を登用することにより、審議会委員の公募を行うことにより、審議会等の活性化が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・ガイドラインに基づき各課への働きかけを実施するとともに、新規設置の審議会委員の公募を行い、市民のまちづくりへの参画機会を高めることができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・審議会の委員募集の際に引き続き公募委員を選任できるよう、ガイドラインの内容について、職員への理解度を深める必要がある。
今後の具体的な取組予定	・ガイドラインの適切な運用を周知徹底するとともに、各審議会の委員募集の際には、公募委員を選任していく。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	学校教育課							
施策	① 市民参画の推進									
改革手段	2 市民参画機会の増加									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	12							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
4		親子等で参加できる活動の企画・実施	親子や家族の参加できる行政の活動を企画・実施する。	「学校の日」を始め各種講座の企画・実施				・地域や家庭と連携した教育活動の展開	学校教育課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや広報、案内などの啓発活動を推進する。 ・さらなる内容の充実、学校ごとの特色ある活動を工夫していく。 				
取組内容	【取組中】 ・各学校において工夫を凝らした行事などが催され、市内の小中全36校で学校の日を年3回実施することができた。				
取組による効果	・年間の来校者数の合計が高い数字を維持しており、学校の日が定着している。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・各学校において工夫を凝らした行事などが催され、市内の小中全36校で学校の日を年3回実施することができたため、目標どおり達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	-				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・学校の日での取り組みが形骸化している学校も見られる。内容の見直しなど、より一層充実したものにしていくように各校に依頼する必要がある。				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや広報、案内などの啓発活動の推進する。 ・各学校が特色を生かした活動を工夫していく。 				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	商工観光課
施策	② 市民協働の推進		
改革手段	1 協働の組織づくり		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	13

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		イベントにおけるボランティア活動の促進	イベント(市民まつりなど)へのボランティア参加を促進する。					・ボランティア参加者の増加	商工観光課	
			・各種イベントでの参加促進 ・観光まちづくりボランティア講座の実施						関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> 市民まつりについては、現在の内容を継続していきながら、ボランティア活動の内容の見直しについて、関係団体との調整を並行して行っていく。 観光まちづくりボランティア講座については、引き続き現登録者が活躍の場を創出に努める。 				
取組内容	【取組中】 <ul style="list-style-type: none"> 市民まつりボランティアについては、交通指導隊、ボーイスカウト、文化協会による駐輪場、会場周辺交通誘導などのボランティア参加を実施した。 観光まちづくりボランティア講座については、登録者へのイベント参加の案内体制は確立している。取り組み内容としては、イベントボランティアの参加だけではなく、イベントを含め広く観光に関わる場の創出として、観光ボランティアガイド、SNS発信コースの全3回を実施した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> 市民まつりボランティアについては、例年とおりの70名程参加があった。 観光まちづくりボランティア講座については、延べ14名の参加者があり、観光ボランティアガイド、SNS発信とも、継続して参加できる場を創出することができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 市民まつりボランティアについては、必要なボランティア活動などの検討について、調整を進めることはできなかったが、例年とおりの70名ほどの参加者を確保することができたため目標どおりの効果達成度とした。 観光まちづくりボランティア講座については、登録者へのイベント参加の案内体制の確立はできており、イベントボランティアの参加だけではなく、イベントを含め広く観光に関わる場の創出に取組み、観光ボランティアガイド、SNS情報発信とも、継続して参加できる場として創出することができたため目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	ボランティア参加者の増加数を把握するため年度ごとに人数を記載する必要がある。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 市民まつりボランティアについては、現在の取り組みを継続しながら、必要なボランティア活動を収集し、適宜、関係団体と調整を行っていくとともに、審議会からの意見にもあるように、各団体の実績数の把握に努める必要がある。 観光まちづくりボランティア講座については、登録者が継続して活躍の場を創出するため、観光ボランティア実体験、写真撮影からSNS投稿による情報発信など実践的な講座を継続していく必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> 市民まつりボランティアについては、現在の取り組みを継続しながら、必要なボランティア活動を収集し、適宜、関係団体との調整に取り組むとともに、各団体のボランティア参加実績の把握にも努める。 観光まちづくりボランティア講座については、観光ボランティア実体験、写真撮影からSNS投稿による情報発信など実践的な講座を継続していく。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	介護高齢課							
施策	③ 企業など他団体との連携の強化									
改革手段	1 企業などとの連携									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	15							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		企業・民間団体と連携したサービスの展開	子育て支援、高齢者・障害者福祉などのサービスを企業・民間団体と連携して提供する。					・在宅医療、介護連携の促進 ・待機者の解消 ・介護離職の減少	介護高齢課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度に選定を行った、地域密着型サービス事業所（介護）の整備事業の進捗管理を適切に行う。 引き続き実施内容の充実や、実施箇所数の増加に努めるため、認知症カフェへの支援を行う。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間事業者による定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所1施設の整備にあたり、その開設準備経費に対し補助を行った。 認知症カフェについて、運営経費に対する補助を9箇所、立ち上げ支援を1箇所実施した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> 新たに定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所1施設が民間事業者により開設され、住み慣れた地域で在宅生活を継続できるよう、市内における在宅介護サービス提供体制の充実を図ることができた。 認知症カフェ立ち上げ支援を新たに行うことで、地域における認知症についての理解をさらに深めることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の整備については、要望どおりの県補助金を確保でき、計画どおりの進捗となっているため、目標どおりの効果達成度とした。 認知症カフェの開設数は目標11箇所に対し9箇所と現状維持となっているが、立ち上げ支援を含めた認知症カフェへの支援については、おおむね当初の支援計画どおりの進捗となっているため、目標どおりの効果達成とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度からの広域化により、東三河広域連合が第7期介護保険事業計画にもとづき事業を実施してきたが、引き続き、豊川市の介護サービス提供体制の維持・充実を図るため、東三河広域連合と調整を行う必要がある。 認知症高齢者の増加に伴い、今後も認知症の方やその家族への支援の充実を図るとともに、地域における認知症についての理解を深めていく必要がある。 				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、豊川市の介護サービス提供体制の維持・充実を図るため、東三河広域連合と連絡・調整を行う。 引き続き実施内容の充実や、実施箇所数の増加に努めるため、認知症カフェへの支援を行う。運営費補助を受けていない認知症カフェについても立ち上げや継続支援など、認知症地域支援推進員や生活支援コーディネーターと連携して対応していく。 				

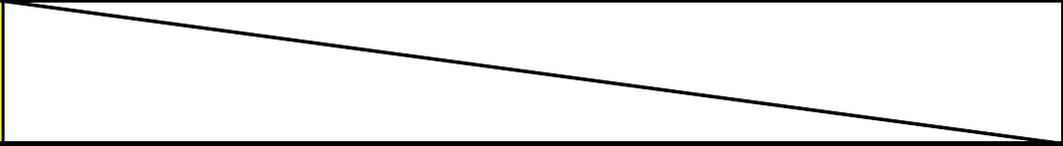
具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	人事課							
施策	③ 企業など他団体との連携の強化									
改革手段	2 大学などとの連携									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	16							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		インターンシップの拡大・充実	大學生を受け入れ、職場体験を実施する。					<ul style="list-style-type: none"> ・学生の職業意識の向上 ・市政への理解の拡大 	人事課	
				<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへの募集情報の掲載 ・学生の受入 						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続き、積極的に学生のインターンシップを受入を行う。				
取組内容	【取組中】 ・東海地域インターンシップ協議会に参加し、積極的に学生のインターンシップの受入を行った。				
取組による効果	・学生の職業意識の向上と市政への理解の拡大を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成30年度は17名の学生を17課で受入れることができ、学生の職業意識の向上と市政への理解の拡大を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

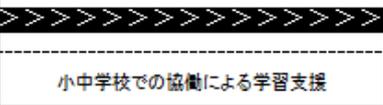
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・インターンシップの受入を積極的に行うために、各課の協力が必要である。
今後の具体的な取組予定	・引き続き、積極的に学生のインターンシップを受入を行う。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	学校教育課
施策	③ 企業など他団体との連携の強化		
改革手段	2 大学などとの連携		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	16

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3	学校との協働 事業の推進	小中学校・高校において、体験や講座などの協働事業を行う。	 <small>小中学校での協働による学習支援</small>				<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ機会の充実 ・ボランティア意識の向上 	学校教育課		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒にとってより実りのある機会となるように、各学校への呼びかけを継続していく。 ・より多くの大学生の参加を確保するため各機関へ働きかけを継続する。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学びとふれあい子ども教室事業」で、県内大学へ参加を募集し、応募した学生が、学習活動の支援を行った。 ・「あいちの学校連携ネット」へ情報を掲載した。 ・各校で工夫した取り組みをお願いした。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの大学生が小学生や中学生とともに活動したり、学習したりする中で、ボランティアの意識を向上させることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より大学生の参加者が63名から75名に増え、各小中学校の先生方の指導もあり、より高いボランティア意識の向上を得られ、夏休みという学校の授業がない期間に、小中学生にとって学ぶ機会を提供できたため目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・開設日をできるだけ増やすこと及び大学生の参加を多くしていく必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒にとってより実りのある機会となるように、各校への呼びかけを継続していく。 ・より多くの大学生の参加を確保するため各機関へ働きかけを継続する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	1 市民・協働	主管課	企画政策課							
施策	③ 企業など他団体との連携の強化									
改革手段	3 広域行政の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	17							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3		東三河広域連合との連携強化に関する取組	東三河広域連合と連携し、広域的な課題に対応する行政の広域連携体制の強化について検討、構築する。					<ul style="list-style-type: none"> 業務対応力の強化 市民サービスの向上 経費の削減 人員の削減 	企画政策課	
				<ul style="list-style-type: none"> 広域連携事業の調査、研究、実施 共同処理事務の調整、取組 権限移譲事務の調査、研究 					関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も東三河広域連合等と事務の共同化について調整及び準備を継続する。				
取組内容	<p>【取組中】</p> <p>・東三河広域連合において、6分野（滞納整理、航空写真作成、社会福祉法人の認可及び監査、障害支援区分認定、消費生活、介護保険）の事務に係る共同処理を実施するとともに、平成31年4月から実施の「一般旅券の発給申請の受理等の事務」（事務移譲）について調整及び準備を実施した。</p>				
取組による効果	・行政サービスの水準維持・向上とともに、経費の削減、事務の効率化を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・事務の共同処理や共同化の取組みは順調に進んでいるため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・今後のさらなる事務の共同化に係る検討について、東三河広域連合を含め関係市町村と慎重に取り組む必要がある。
今後の具体的な取組予定	・継続的に実施される会議等において、東三河広域連合の取組みに係る情報把握に努める。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企業立地推進課 商工観光課 農務課
施策	① 地域情報化の推進		
改革手段	1 地域情報化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	18

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
1		産業情報の発信強化	空き工場・店舗や中小企業支援・農作物の情報をICTを活用して発信する。						企業立地推進課 商工観光課 農務課	
				<ul style="list-style-type: none"> ・空き工場・店舗用地の情報提供 ・中小企業支援施策の情報提供 ・農産物の情報提供 				・地域産業の活性化		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページなどによる情報提供を継続するとともに、積極的な情報収集に努め、新しい情報が提供できるように努める。 ・農業市などのイベントでのPRや様々な媒体掲載などで閲覧機会を増やす取組みを強化する。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き工場用地の情報を収集し、市ホームページで収集した情報を公開することで、市内産業情報の発信強化を図った。 ・制度内容を市の企業誘致PRパンフレットに掲載し、情報発信の強化を図った。 ・本市における中小企業者向けの施策に係る中小企業支援施策ガイドブックを作成し、関係機関への情報の提供やHPへの掲載を通じて、中小企業者へ情報発信を実施した。 ・平成25年4月1日から公開している農業専門ホームページ「うまとよウェブ」で各種イベントなどの農業情報を提供した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・空き工場用地の情報を収集し、市ホームページで収集した情報を公開することで、市内産業情報の発信をすることができた。 ・市の企業誘致PRパンフレットを作成・配布することで、情報発信することができた。 ・企業立地推進課や関係機関等と連携を図りつつ、中小企業支援に関する情報を一元的にまとめることで、効果的に施策の情報発信を実施することができた。 ・地域産業の活性化を図るための農産物等の情報発信ができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・空き工場用地として掲載していた1物件が、市内の不動産会社で賃貸借契約することとなり、産業の活性化に繋がった。また、市ホームページや企業誘致PRパンフレットにより、空き工場を活用した進出を検討する企業への情報発信ができたので、目標どおりの効果達成度とした。 ・中小企業支援ガイドブックでは、中小企業者向けの施策について各項目ごとに情報を掲載し内容を分かりやすく記載するとともに、関係機関と共通認識を図りながら積極的に情報発信を行うことができたため、目標どおりの効果達成度とした。 ・平成30年度のアクセス件数は、9,982件で目標(18,000件)の6割弱しか至らなかったが、知りたい方へ効果的に情報を伝えることが出来たため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・さらなる活性化を図るためには、企業の操業状況等を情報収集し、空き工場用地の情報を適宜更新していく必要がある。 ・情報を効果的に発信しつつ各種支援施策の積極的な活用を促進することや関係機関等との情報交換により最新の情報を収集することが必要である。 ・アクセス件数の目標達成のため、掲載内容の見直しを行い、内容の充実を図る。 ・配布する啓発物品等に「うまとよウェブ」の内容を掲載し周知を図る。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページによる空き工場用地の情報提供を継続する。 ・積極的な情報収集に努め、新しい情報が提供できるように努める。 ・引き続き現在の取組みを継続するとともに、定期的開催される会議等において、積極的に情報交換を行い効率的に情報収集ができるように努める。 ・農業市などのイベントでのPRや様々な媒体掲載などで「うまとよウェブ」の周知を図る。新規の取組みである「こだわり農産物を味わえる店」認定制度に関する情報を掲載する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	秘書課
施策	② 広報機能の強化		
改革手段	1 広報機能の強化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	19

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		広報とよかわの充実化	毎月発行する広報「とよかわ」の内容を充実させる。	掲載内容・方法の検討				・広報力の強化	秘書課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の特集や各コンテンツの質の向上を図る。 ・より多くの市民に市政情報を届ける新たな広報ツールを研究する。 				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インナーサークルの醸成を図るため、豊川市が誇るモノづくりを紹介するコンテンツの新設に向けて調整を行った。 ・図書館コーナーの充実を図るため、コラムの新設などページの更新を図った。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度に向けて、市民ニーズに沿ったコンテンツ作りを進めることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・広報「とよかわ」に関する電子市政モニターによるモニタリングの結果、「読みづらい」の2.3%に比べ、「読みやすい」が51.1%となり、概ね良好な評価が得られたため、目標どおりの達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	「読みやすい」「読みづらい」だけで判断するのではなく、他の点でも評価する必要がある。				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が求める情報の把握に努めながら、定期的な見直しや新たなコンテンツ作りを進めていく必要がある。 				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・豊川市が国内外に誇るモノづくりを紹介するコンテンツを新設する。 ・図書館の旬な情報などを掲載したコラムを新設する。 ・広報紙の特集やコンテンツの質の向上を図る。 				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	秘書課							
施策	② 広報機能の強化									
改革手段	1 広報機能の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	19							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		多様なツールを活用した市政情報の発信	ホームページ、SNS、動画等の多様なツールを活用し、市政情報を発信する。					・広報力の強化	秘書課	
				ホームページ、Twitter*やFacebook*、動画等の活用						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォン版ホームページ（トップページ）をリニューアルし、操作性や利便性の向上を図る。 シティセールスの重要な手段の一つとして、SNSの運用をさらに進める。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページの新着記事や各課ページの更新状況を定期的にチェックし鮮度の高い情報発信を行った。 スマートフォン版ホームページのリニューアルにより、トップページのデザイン性を高め、操作性や利便性の向上を図った。 SNSを活用した積極的な市政情報の発信に取り組んだ。（Facebook掲載数159件、Twitter掲載数198件、Instagram掲載数245件） 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページを最新の状態にすることで、市民に対して、常に鮮度の高い情報を提供することができた。 「いいね」や「フォロー」機能を利用することで、利用者との双方向コミュニケーションなどを実現させた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページについては、使いやすさやデザイン性が評価され、愛知県広報コンクールで4年連続となる入賞を果たすなど、高い評価を得ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。 SNSについては、継続的な投稿に伴い、31年3月末現在、Facebook登録数は2,874件（対前年158件増）、Twitter登録者は2,467件（対前年714件増）、Instagram登録者は3,062件（対前年1,708件増）となるなど、着実にフォロワー数が増加したため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 庁内各課が、鮮度の高い情報発信を積極的に行えるように、広報意識の向上に向けた継続的な意識啓発が必要となっている。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> シティセールスを推進するため、質の高い情報発信を積極的に行う。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	行政課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	1 分かる化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	20

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		文書作成に関するマニュアルの充実	分かりやすい文書や帳票類の標準化を進め、分かりやすさや行政の説明力の向上を図る。	マニユアルの充実化				・分かりやすさの向上 ・説明責任、透明性の拡充	行政課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・文書事務の手引き等の活用や職員研修の実施により、分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化に努める。				
取組内容	【取組中】 ・文書事務についての知識と理解を深めるため、職員を対象に研修を行った。 ・「文書事務の手引き」及び「公用文作成のQ&A」を職員へ配布した。				
取組による効果	・文書事務の手引き等の活用により、分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化を図ることができた。 ・職員研修を行い、職員の文書事務についての知識を深めることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・文書事務の手引き等の活用や職員研修により分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化を行うことができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・文書事務についての知識が不足している職員もいるため、文書事務の手引き等を活用し、引き続き公文書の適正な作成の教育及び啓発を行う必要がある。
今後の具体的な取組予定	・文書事務の手引き等の活用や職員研修の実施により、分かりやすい公文書の作成と文書事務の効率化に努める。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	財政課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	1 分かる化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	20

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		豊川市の姿の作成・公表	次年度の豊川市の姿として、予算に加えて市民に身近な事業内容等を分かりやすい形で公表する。	 <small>・予算の姿の継続公表 ・取組内容を検討・充実化</small>				・分かりやすさの向上 ・施策の認知度向上	財政課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・次年度の豊川市の姿として、予算に加えて市民に身近な事業内容等を分かりやすい形で公表する。				
取組内容	【取組中】 ・当初予算公表資料として作成する「予算の姿」に、写真や図を積極的に掲載することで、事業内容などを分かりやすく伝える資料を作成した。				
取組による効果	・写真や図を活用することで市民に分かりやすい形で予算と事業内容を公表できた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・写真や図を活用することで市民に分かりやすい形で予算と事業内容を公表できたため、目標どおりの効果達成とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・他市の公表方法なども研究し、より分かりやすい内容に改善していく必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課							
施策	③ 説明責任と透明性の拡充									
改革手段	2 見える化の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	21							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3		事前評価結果の公表	庁内における評価などの事前評価の結果を公表する。	 事前評価の結果公表				・開かれた市政の実現	企画政策課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も庁内評価における評価作業及び事業の取組についての実施状況（会議録等）をホームページ上において公開する。				
取組内容	【取組中】 ・庁内において実施した評価作業、評価を踏まえた事業の検討及び状況取組み状況について市ホームページ上における公開の実施に向けて取り組んだ。				
取組による効果	・政策の決定のプロセスや意見を市民に向けて公開することにより、開かれた市制の実現に寄与した。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・庁内評価の結果を公表できたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	-				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・公表結果を踏まえて効果的な事業の実施につながるよう、常に実施事業に対するPDCAの実施に向けて担当課への意識付けが必要である。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	2 見える化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	21

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
4		各種計画策定状況の公開	各種計画策定の中途の状況を、統一的な体裁で公表する。					・透明性の向上	企画政策課 関係各課	
				計画策定過程の公開						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各種計画策定状況に係る調査及び公開を引き続き実施する。				
取組内容	【取組中】 ・各課に各種計画策定状況について調査を実施するとともに、実施方針に基づき公開を行った。				
取組による効果	・市制の透明性が向上し、見える化の推進に寄与できた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・実施方針に基づき公開することで、計画策定状況の透明性の向上が図られたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・新たに策定された計画等について情報発信できるように、各課と情報を共有する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組を実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	財政課							
施策	③ 説明責任と透明性の拡充									
改革手段	2 見える化の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	21							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
5		「市債四季報」の公開	市債残高を「市債四季報」により四半期ごとに公表する。					・ 市政の財政状況の透明性向上	財政課	
				四半期ごとに全会計の市債残高をホームページ掲載						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・ 市債残高を「市債四季報」により四半期ごとに公表する。				
取組内容	【取組中】 ・ 四半期ごとに、全会計の市債残高及び市民1人当たりの市債残高をホームページにて公表した。				
取組による効果	・ 市債残高を「市債四季報」により四半期ごとに公表することで、市政の財政状況の透明性向上が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・ 全会計に係る市債残高の状況を、市民一人当たりの金額に換算するなどして、市民に分かりやすく情報発信し、財政状況の透明性の向上を図ることができたため、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・ 公開形式（四季報の形態）と公開時期の検討をする必要がある。
今後の具体的な取組予定	・ 今後も現在の取組みを継続する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	行政課							
施策	③ 説明責任と透明性の拡充									
改革手段	2 見える化の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	22							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
9		行政手続* 制度の公表	行政手続の審査・ 処分基準や処理 期間などを統一 的に公開すると ともに、各課に説明 資料を備え置く。	ホームページなどで公表				・公平性の確保 ・市政の透明性向上	行政課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・担当各課に個別票の内容確認を依頼し、必要に応じてホームページなどの更新を実施する。				
取組内容	【取組中】 ・法令や条例等に基づく手続の審査（処分）基準や処理期間などを整理した個別票をホームページで公開（申請に対する処分：557件、不利益処分：512件）するとともに各課に個別票を備え置いた。 ・法改正等による個別票の追加、廃止及び改正を行った。				
取組による効果	・個別票の内容確認を担当各課に依頼し、最新の個別票を公開するとともに各課へ備え置くことができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・取組みによる最新の個別票の公開により、公平性の確保や市政の透明性の向上が図られたので、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・課によって個別票の内容等に違いがあるため、統一された内容となるように取組む必要がある。
今後の具体的な取組予定	・引き続き担当各課に個別票の内容確認を依頼し、必要に応じてホームページなどの更新を実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	2 情報・共有	主管課	行政課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充		
改革手段	2 見える化の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	22

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
10		外郭団体*に関する情報公開	外郭団体の経営状況などを公開する。	 ホームページで公開				・外郭団体の透明性向上	行政課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も現在の取組みを継続する。なお、平成30年度以降は行政課が所管課として本取組みを実施する。				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <p>・外郭団体に関する透明性の向上を図ることを目的として、引き続き外郭団体の見直し実施方針に基づき、外郭団体の概要整理票を作成し、財務状況を市ホームページで公開した。</p> <p>【URL】 http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/gyoseiunei/gyoseikaikaku/gaikakudantaiminaosi.html</p> <p>対象の外郭団体は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人豊川市国際交流協会 ・公益社団法人豊川市シルバー人材センター ・公益社団法人豊川文化協会 ・株式会社本宮 ・豊川市開発ビル株式会社 ・豊川市土地開発公社 ・社会福祉法人豊川市社会福祉協議会 ・社会福祉法人豊川市保育協会 ・豊川市施設管理協会 ・豊川市観光協会 				
取組による効果	・外郭団体の透明性が向上し、見える化の推進に寄与した。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・外郭団体の経営状況を公開することにより、団体の透明性の向上に効果が得られたので、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・経営状況について引き続き透明性が図られるよう努めることが必要である。				
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課							
施策	① 歳出の最適化									
改革手段	1 補助金などの見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	23							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		各種団体の運営費補助金の削減	各種団体の運営費補助を削減し、事業費の補助とする。	 <small>当初予算編成で随時対応</small>				・市費単独補助金の縮減	財政課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各種団体の運営費補助を削減し、事業費の補助とする。				
取組内容	【取組中】 ・平成31年度当初予算編成方針説明会において、各所属に見直しを依頼した。 ・平成31年度当初予算編成において、一部の補助金等を削減した。				
取組による効果	・各種団体の運営費補助を削減することで、市費単独補助金の縮減が図られた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	676	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・当初予算ベースで、各種団体の運営費補助を7件(676千円)削減できた。金額的には少額であったが、一定件数の削減が実施できたため、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・様々な団体があることから、一律の廃止や削減が難しい状況である。				
今後の具体的な取組予定	・今後も現在の取組みを継続する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	介護高齢課							
施策	① 歳出の最適化									
改革手段	1 補助金などの見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	23							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
3		金銭給付制度の見直し	市単独の現金給付の制度について廃止を含めて見直しを行う。	取組実施				・歳出の抑制	介護高齢課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後、直ちに敬老金の支給対象年齢等の見直しは予定していないが、県内及び近隣市町村の実施状況を確認しつつ、敬老金のありかたを検討していく。				
取組内容	【取組中】 ・敬老金として満80歳に5千円、数え88歳に1万円、満100歳以上に3万円を支給していたが、平成29年度より満80歳への支給を廃止した。 ・近隣市町村も同様に敬老金の支給の見直しをしており、他市の支給状況等の確認を行った。				
取組による効果	・満80歳の方への敬老金支給の廃止により、歳出の削減ができた。 ・平成30年度実績：11,670,000円 平成30年度（満80歳含む場合）：19,775,000円（満80歳対象者1,621人）				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	8,105	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・直ちに敬老金の支給年齢等の見直しは予定していないが、今後の見直しに向けて、平成30年度は近隣他市の実施状況確認を行った。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見	/		

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・敬老金支給の目的の一つである高齢者の所在実態調査という面においては、有効な代替策の実施には至っていない。
今後の具体的な取組予定	・今後は他の高齢者福祉サービスを見直す際に、再度敬老金支給対象年齢等の見直しや廃止を検討する必要がある。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課							
施策	② 歳入の確保の強化									
改革手段	1 新たな収入確保の検討									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	25							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		使用料・手数料の見直し	無料施設などの有料化の検討を含めた使用料・手数料の見直しを行う。	使用料・手数料の適正化				・自主財源の確保	財政課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> 概ね4年毎に通常の見直しを実施し、適正な使用料及び手数料の設定を行う。 平成31年10月の消費税率の改定に向け、各施設の使用料等の見直しについて検討する。 				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> 安定した自主財源の確保のため、使用料、手数料に係る受益者負担の適正化を図ることを目的とし、改定ルールに沿った形で各施設の経費と収入を積算し、使用料、手数料の一部改定を実施した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> 改定後の額で運用することで、自主財源の確保ができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	68	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> 使用料等の改定により約6万8千円の収入の増加が見込まれる結果となった(H28改定に伴う効果額のスライド波及)。金額的には少額であるが、一定の増額が今後も見込まれるため、目標どおりの達成度とした。 				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見			

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年10月の消費税率の改定時に、各施設の使用料等について消費税の増額分を反映させる必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> 概ね4年毎に通常の見直しを実施し、適正な使用料及び手数料の設定を行う。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)(別掲)

将来像	3 財政・資産	主管課	スポーツ課			
施策	② 歳入の確保の強化					
改革手段	2 広告主募集制度の充実					
具体的取組	1 体育施設などのネーミングライツ実施					
体育施設などのネーミングライツ実施における別掲		該当ページ	27			
番号	重点	件名	改革工程	効果	主管組織	その他
			29 30 31 32			
1		体育施設のネーミングライツ実施	・未定	スポーツ課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・ネーミングライツを希望する企業のニーズの把握に努めるとともに、施設に相応しいスポンサー企業を検討する。				
取組内容	【調整中】 ・豊川市陸上競技場命名権取扱要領案及び同募集要項案の作成に取組んだ。				
取組による効果	・自主財源の確保が図られ、施設の有効活用が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・ネーミングライツの具体的な実施に向け、豊川市陸上競技場命名権取扱要領案及び同募集要項案の作成に取り組んだため、計画どおりの進捗度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—		
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・体育施設(陸上競技場)のネーミングライツについては、知名度や信用度など、その施設に相応しいスポンサーの獲得が望まれることから、公募選定に関して慎重に期する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・ネーミングライツを希望する企業のニーズの把握に努めるとともに、施設に相応しいスポンサー企業を検討する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	都市計画課 一宮支所 音羽支所 御津支所 小坂井支所 スポーツ課 財産管理課							
施策	② 歳入の確保の強化									
改革手段	2 広告主募集制度の充実									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	26							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		公共施設への 広告募集	公共施設に企業 広告を募集する。	豊川市体育場などへの広告募集				・自主財源の確保 【1,232千円増】	都市計画課 一宮支所 音羽支所 御津支所 小坂井支所 スポーツ課 財産管理課	詳細はP27

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各施設で企業広告を募集し、自主財源の確保を図る。				
取組内容	【取組中】 ・7件の取組みを実施し、自主財源の確保を図った。(別掲にあるとおり)				
取組による効果	・取組みの実施により、年間1,154千円の財源が確保された。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	1,232		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	1,154	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗		効果達成度評価点	2点
取組に対する自己評価	・7件の取組みについて、おおむね一定の収入増加額を確保できたため目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価 (外部評価)

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・各施設で継続して収入を確保できるように、企業等への働きかけが必要である。(各施設の課題については、別掲にあるとおり)				
今後の具体的な取組予定	・今後も取組みを継続する。(各施設の取組予定については、別掲にあるとおり)				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)(別掲)

将来像	3 財政・資産	主管課	スポーツ課			
施策	② 歳入の確保の強化					
改革手段	2 広告主募集制度の充実					
具体的取組	2 公共施設への広告募集					
公共施設への広告募集における別掲		該当ページ	27			
番号	重点	件名	改革工程 29 30 31 32	効果	主管組織	その他
6		武道館などの市内体育施設での広告募集		・72千円増	スポーツ課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・本制度の周知を図り、残りの掲載枠への広告掲載を進める。					
取組内容	【取組中】 ・平成28年7月から継続的に1枠、平成29年4月から単年度で1枠の申込みがあり、平成30年度4月から1枠、年度途中から1枠の計2枠の広告掲載が確保できた。					
取組による効果	・自主財源の確保が図られ、広告掲載による地域経済の振興が期待できる。					
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	72		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	42		
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成	
取組に対する自己評価	・豊川市武道館内壁面広告募集の実施により、自主財源の確保を含め、広告掲載による地域経済の振興が期待できるため、目標どおり効果達成とした。					

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見			

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・広告費を削減する企業が多いなかでの、スポンサー企業の獲得。
今後の具体的な取組予定	・本制度の周知を図り、残りの掲載枠への広告掲載を進める。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	清掃事業課 企画政策課
施策	② 歳入の確保の強化		
改革手段	2 広告主募集制度の充実		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	26

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
4		新たな広告 収入の獲得	新たな媒体への 広告掲載を実施 する。	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX ----- 広告掲載				・自主財源の確保 【150千円増】	清掃事業課 企画政策課	詳細はP27

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみカレンダーへ広告掲載主を募集し、広告料収入を得る。 ・引き続き積極的に広告主の募集を行い、広告料収入の獲得を目指す。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみカレンダーへの広告掲載を実施し収入増を図る。 ・乳幼児向け東三河地域公共施設無料開放案内チラシ及びポスターへの広告掲載を実施した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・広告料収入による自主財源の確保ができた。 ・自主財源の確保を行い、市民サービスの向上に寄与する。 				
収入増加額・支出 削減額予定額(千円)	150	収入増加額・支出 削減額実績額(千円)	126		
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度 評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみカレンダー（3口×30千円で90千円）へ広告掲載したため目標どおり効果達成度とした。 ・乳幼児向け東三河地域公共施設無料開放案内チラシ及びポスターへの広告掲載については、目標額に至らなかったが、前年掲載した事業者へ個別に連絡を行い、掲載事業者の確保に努めたため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	-		効果達成度 評価点	-	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・引続き掲載事業者が確保できるように努める必要がある。 ・掲載事業者が確保できるように努める必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・広告主の募集を行い、広告料収入の獲得を目指す。 ・引き続き積極的に広告主の募集を行い、広告料収入の獲得を目指す。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	収納課							
施策	② 歳入の確保の強化									
改革手段	3 税込などの確保策の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	28							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		差押え物件のインターネット公売の推進	差押え物件をインターネットを活用した公売により処分する。	 随時売却の実施				・自主財源の確保 【1,000千円増】	収納課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・滞納処分により確保された差押財産のうち、インターネット公売に適した財産については、随時公売を執行する。				
取組内容	【取組中】 ・【平成30年度 差押件数：不動産18件、自動車1件 検索：12件】 差押えした物件については、公売を含めた折衝段階のため、執行には至っていない。また、検索を12件行うも、差押えに値する財産の発見には至らなかった。				
取組による効果	・自主財源の確保が出来る。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	1,000		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	0	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	1点	目標に至らない効果達成
取組に対する自己評価	・滞納処分により確保された差押財産の公売については、適切な時期に公売を執行する必要があるが、平成30年度については折衝段階のため公売の執行には至っていないため、目標に至らない効果達成度とした。今後の折衝において完納見込みがない場合は、来年度以降適切な時期に公売を執行するため、継続的な取組みとして進めている。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・公売に供する差押物品の確保が必要である。				
今後の具体的な取組予定	・滞納処分により確保された差押財産のうち、インターネット公売に適した財産については、随時公売を執行する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財産管理課							
施策	② 歳入の確保の強化									
改革手段	3 税金などの確保策の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	28							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
3		不用物品のインターネット公売の推進	不用となった物品の整理を行い、売却可能なものについて、インターネットで売却する。	公売の随時実施				・自主財源の確保【50千円増】	財産管理課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・新たな不用物品（公用車・学校で不用となった備品等）の掘り起こしを行い、更なる自主財源の確保に努める。				
取組内容	【取組中】 ・各課から出てくる物品不用決定書の伺いを見て、随時、インターネット公売による売却が可能か判断している。平成30年度は自転車及びコインロッカーについてインターネット公売を実施した。				
取組による効果	・自転車2台を売却し、35,500円の収入を得た。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	50		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	36	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・収入増加額予定額は、未達成だったものの、不用物品を発掘し、インターネット公売を実施したので、目標どおりの効果達成とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	-		効果達成度評価点	-	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・不用になったものの殆どが、これ以上は使えない状態になったものなので、不用物品の発掘が困難。また、事務手続きに労力が必要となる一方、高額落札が期待できる物品が少ない。				
今後の具体的な取組予定	・新たな不用物品（学校で不用となった備品等）の掘り起こしを行い、更なる自主財源の確保に努める。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課
施策	③ 財政健全化の推進		
改革手段	1 会計手法の検討		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	29

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		発生主義会計の導入	新公会計制度に基づき、発生主義会計を一般会計などにも導入し、財務諸表を分析して活用する。					<ul style="list-style-type: none"> 資産、償却、キャッシュフローの明確化 企業経営的視点の強化 	財政課	
				財務諸表の作成、公表						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・総務省の要請により、全ての地方公共団体において、統一的な基準による財務書類等の整備が図られたので、財政運営に活用している先進地の視察を実施し、本市の今後の対応方法について検討する。				
取組内容	【取組中】 ・これまで準拠してきた基準モデルに代わり、団体間を同じ物差しで比較することのできる統一的な基準による財務書類等の整備を進めた。 ・外部研修への参加及び先進地視察等により、情報収集並びにスキルアップを図った。				
取組による効果	・資産、償却、キャッシュフローの明確化ができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・公表2年目ということもあり、前年度比較などの経年分析も含めながら予定通りに年度末公表できた。また、外部研修への参加及び先進地視察による情報収集等も含め、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見	/		

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・作成する財務書類の活用方法について検討が必要である。
今後の具体的な取組予定	・経年分析や類似団体との比較をはじめ、「作る」から「使う」公会計へ向かって、引き続き他団体の先進事例を参考に、本市の今後の対応方法を検討する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課
施策	③ 財政健全化の推進		
改革手段	3 予算編成の見直し		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	31

番号	誌	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		部枠配分項目の見直し	枠配分項目の見直しにより、真に必要な事業に予算配分する。	>	>	>	>	・より適切な予算配分の実現	財政課	
				----- 随時見直し						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・枠配分項目の時点修正を継続しつつ、枠配分方式自体の見直しを今後検討する。				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算編成方針における枠配分項目決定時に、前年度予算編成時の問題点などを考慮し、時点修正を実施した。 ・一般財源要求限度額の設定では、通常枠の前年度当初予算に対する乗率を0.99とするも、労務単価の上昇等を考慮し、抑制枠の乗率を1.02とした。 				
取組による効果	・予算編成方針における枠配分項目の見直しにより、適切な予算配分の実現につながった。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・枠対象経費については、一般財源要求限度額の範囲内で各課からの予算要求を実施できたため、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	-----				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・予算総額における枠配分対象額の比率が低く、枠配分効果が限定的となっている。現状以上の効果を出すためには、配分項目の拡大など時点修正以上の見直しが必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・枠配分項目の時点修正を継続しつつ、枠配分方式自体の見直しを今後検討する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	企画政策課
施策	④ 公有財産の最適化		
改革手段	2 施設の見直し及び処分		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	33

番号	誌	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		公共施設の広域利用推進	同種の複数施設と他市町村の施設とを相互利用して本市の施設のあり方を見直す。				・経費の削減	企画政策課 関係各課	
				広域連携の取組にあわせ随時見直し検討						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続きファシリティマネジメントと連携しつつ施設のあり方を見直すとともに、他市町村との施設相互利用について、検討を継続する。				
取組内容	【調整中】				
	・引き続き他市町村との施設相互利用について、検討を継続する。				
取組による効果	・施設に係る運営及び維持経費の削減が見込まれる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・工程どおりに進捗しているため、計画どおりの進捗度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・本市のファシリティマネジメントの取組とあわせて、今後の施設のあり方について検討を実施したうえで広域的な調整を行う必要がある。
今後の具体的な取組予定	・ファシリティマネジメントと連携しつつ施設のあり方を見直すとともに、他市町村との施設相互利用について、検討を継続する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	建築課							
施策	④ 公有財産の最適化									
改革手段	3 保有財産などの利活用の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	34							
番号	品目	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		老朽化した市営住宅の整理統合	老朽化している市営住宅から入居者を既設住宅へ移転させ、住宅を廃止する。					<ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅入居者の安全確保 ・経費の削減 	建築課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き訪問等を行い、平成30年度までに残りの入居者の移転を完了させるとともに、入居者が退去した住棟について順次解体する。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入居者を対象に調査を行い、移転先の希望や移転時期などを調整し、条件があったところから順次移転をさせている。 ・戸別訪問等を行い、移転に向けての相談を行っている。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度までに富士見台住宅7戸中7戸、みなと住宅9戸中8戸の移転が完了した。 ・平成31年度中の移転予定戸数は、みなと住宅1戸、萩住宅7戸である。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28～30年度の3カ年度では、全16戸中15戸(93.75%)の移転完了に止まり、平成30年度までに16戸すべての移転完了には至らなかったが移転の目処がたっているため目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・移転対象者の中には、本人の個人的な理由等で移転の交渉が難航している入居者がいる。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・みなと住宅入居者については、引き続き訪問等を行い、平成31年度までに残りの入居者の移転を完了させるとともに、入居者が退去した住棟について順次解体する。萩住宅入居者については平成31年度から3年間の移転事業を実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課
施策	④ 公有財産の最適化		
改革手段	3 保有財産などの利活用の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	34

番号	種別	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3		借地の返還 ・買取	引き続き借用するか、返還するか、購入するかを再検討する。	...	>	>	>	>	借地料の削減	財政課 関係各課
				方針の検討				取組実施		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今回の検討結果に基づいて関係者と調整実施していく。				
取組内容	【取組開始】 ・平成30年度以降の借地料の見直しのため、担当課ヒアリング等を経て、引き続き借用する以外の方向性として、①平成32年度までに実施を見込むもの、②長期的な視点で実施を見込むもの、③今後の方向性等を検討したもの、の3つの方向性を得ることができた。				
取組による効果	・借地料の削減が期待される。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・土地所有者との交渉や県の事業進捗に左右されるなど、外的要因により進捗が異なるものの、一定の方向性を示すことで、今後も引き続きゴールを意識して取り組むことができるようになったため、目標どおりの達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・土地所有者との交渉や県の事業進捗などの外的要因に呼応して進めるとともに、ファシリティマネジメント推進事業において策定される各計画にも配慮して事業を実施していくことが必要である。				
今後の具体的な取組予定	・今回の検討結果に基づいて関係者と調整実施していく。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	3 財政・資産	主管課	財産管理課
施策	④ 公有財産の最適化		
改革手段	4 維持管理コストの見直し		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	35

番号	種別	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他		
				29	30	31	32		関係組織			
1		電力自由化による電力契約の変更	電力の自由化により安価な電力へ切り替える。	>	>	>	>	>	>	電気料金の削減 【27,303千円弱】	財産管理課	
				供給先の切り替え、検証								

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・ 現契約を継続更新するか新規入札を行うか、電力情勢等を勘案したうえで検討する。				
取組内容	【取組中】 ・ 新電力事業者との調整により、平成30年度以降もメリットを出すため、既契約63施設の基本料金を下げることにより6,088,380円(①)、新たに契約した16施設で10,512,579円(②)、丸紅と契約している3施設で5,956,375円(③)、低圧等91施設で4,955,486円(④)、市全体で、前年度に比較し①～④で年間27,512,820円の電気料金を削減した。				
取組による効果	・ 中部電力との電気料金比較は、平成30年度の予定では、27,303千円の削減であったが、平成30年度実績は、63施設については、4～12月実績より32,922千円の削減となっている。上記取組内容の②～③については、平成31年度以降に削減効果があります。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	27,303		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	32,922	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	3点	目標を超える効果達成
取組に対する自己評価	・ 基本料金の引き下げによる効果は、平成30年度電気料金の削減予定が27,303千円に対して、実績は32,922千円であり、5,619千円上回ったこと、また平成31年度以降は、更に37,513千円の効果が見込まれるので、目標を超える効果達成とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	-		効果達成度評価点	-	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・ 今後、電力事情が大きく変化していくことも予想されるため、随時、電力情勢を注視していく必要がある。
今後の具体的な取組予定	・ 現契約を継続更新するか新規入札を行うか、電力情勢等を勘案したうえで検討する。

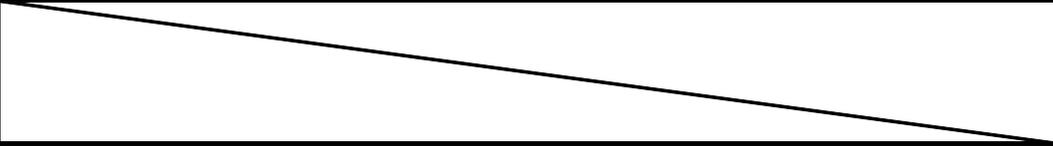
具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	行政課							
施策	② 柔軟な組織・権限の見直し									
改革手段	1 組織の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	37							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
1		組織・機構の改正	現組織の問題点や社会情勢に適切した組織のあり方を検討し、組織体制の見直しを適宜実施する。	 <small>現組織の問題点や社会情勢に応じた見直しを適宜実施</small>				<ul style="list-style-type: none"> ・組織の適正化 ・事務効率の向上 	行政課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・各課に対して組織改正についての調査を実施し、各課における問題点、課題の把握に努め、必要に応じた組織改正を行う。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度から1部増加し、1部30係減少したため、13部49課110係及び4支所の組織とした。 ・産業部と環境部を統合し、産業環境部に名称変更した。 ・建設部を分割し、都市整備部を新設した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・産業部と環境部を統合することで、産業活動や農林行政の一元的な対応をすることができる。 ・都市整備部を新設することで、都市基盤整備の効果的な推進を図ることができる。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の内容を踏まえ、必要に応じた組織・機構の改正を実施することにより、組織の適正化が図られたため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域主権改革や権限移譲による事務事業の増加への対応など本市の取り巻く環境の変化に対応できる組織改正や定員適正化計画に連動した組織改正を行う必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・各課に対して組織改正についての調査を実施し、各課における問題点、課題の把握に努め、必要に応じた組織改正を行う。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	財政課							
施策	③ マネジメントサイクルの確立									
改革手段	1 事業実施決定方法の見直し									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	39							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		予算編成方法の見直し	予算編成の実施方法を実施計画策定の見直しや評価の実施などにあわせて見直す。	総合計画実施計画との連携				<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定力の強化 ・意思決定過程の明確化 	財政課	
									企画政策課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・権限移譲可能な対象費目の検討、メリット・デメリットの検証を予算編成方針作成時に実施する。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算編成方針作成時に予算権限の移譲（枠配分項目の見直し等）について検討した。 ・ファシリティマネジメント関連事業における予算権限移譲について、予算要求や査定時にFMの結果を反映した予算編成を実施した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・意思決定力の強化が図られた。 ・意思決定過程の明確化が図られた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・予算編成方針作成時に予算権限の移譲（枠配分項目の見直し等）について検討したこと及びFM関連事業における予算権限移譲について、予算要求や査定時にFMの結果を反映することができたため、目標どおりの達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・他部署との調整（権限移譲の依頼・受入）が必要である。 ・枠配分方式については一定の効果が出ているが、現状以上の効果を出すためには、さらなる見直しが必要である。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・権限移譲可能な対象費目の検討、メリット・デメリットの検証を予算編成方針作成時に実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課							
施策	③ マネジメントサイクルの確立									
改革手段	2 評価手法の充実									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	40							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
1		内部評価の実施	事業の所管部署が行う自己評価や職員間で行う庁内における評価といった事業の内部評価を実施する。	内部評価の実施				・事業の効率的な展開	企画政策課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・各課において、指標を重視した事業の実施に取組むよう働きかけを行っていく。				
取組内容	<p>【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施計画の策定において、必要性、有効性、効率性の側面より事業の評価を行う取組を開始した。 客観的指標の情報活用を図るよう、「RESAS」の活用研修を人事課と連携して開催した。 				
取組による効果	・庁内評価による事業の磨き上げと効率的な事業展開が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・事業の見直しの際に内部評価を活用し、評価結果に基づく必要な対応や事業決定に反映されており、期待される効果が得られているので、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・事業の効率的な展開を図るために、必要性を始めとしたさまざまな側面、特に客観的な指標に基いた検討が必要である、				
今後の具体的な取組予定	・各課において、指標を重視した事業の実施に取り組むよう引き続き働きかけを行っていく。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課
施策	③ マネジメントサイクルの確立		
改革手段	2 評価手法の充実		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	40

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		外部評価の実施	市民などによる事前・事後の事業評価を実施する。	外部評価の実施				<ul style="list-style-type: none"> ・改善の推進 ・事業実施選択の促進 ・事業の質の向上 ・意思決定の明確化 	企画政策課 関係各課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・今後も総合計画実施事業のうち、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載する事業について、まち・ひと・しごと総合戦略会議で外部ヒアリングを実施する。				
取組内容	【取組中】 ・総合計画実施計画事業のうち、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載する事業について、まち・ひと・しごと創生総合戦略会議で外部ヒアリングを実施した。				
取組による効果	・市民などからの意見により、事業内容の質の向上や改善が期待できる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・平成29年度に実施したまち・ひと・しごと創生総合戦略に係る事業において、外部の目線による意見交換および評価を実施したため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・引き続き様々な分野で外部評価が実施できるようにする必要がある。				
今後の具体的な取組予定	・今後も総合計画実施事業のうち、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲載する事業について、まち・ひと・しごと総合戦略会議で外部ヒアリングを実施する。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課							
施策	④ マーケティング機能の強化									
改革手段	1 マーケティング機能の強化									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	41							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		アンケート調査などの実施方法の構築	事業ごとに実施するアンケート調査などの効果的な実施方法を構築する。				<ul style="list-style-type: none"> ・実施判断の明確化 ・実施判断力の強化 ・事務の効率化 	企画政策課 関係各課	実施時期 未定

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・効果的なアンケートの実施方法について、幅広く情報を収集する必要がある。				
取組内容	【調整中】				
取組による効果	・政策の策定にあたってビッグデータの活用を図ることが推奨されているが、その重要性の認識を深めるとともに「RESAS」の活用促進を図ることを目的として研修を実施した。				
取組による効果	・アンケート調査の実施方法だけでなく過去のトレンド等様々な情報を活用することにより、事務の効率化が見込まれる。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・計画どおりにデータ把握に係る各種取組みの調査・検討を行っているため、計画どおりの進捗度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—		
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・情報技術の進化とともに、新たなツールが提供されることが予想されるため、より効果的であると思われる手法についても引き続き調査・検討が必要であると思われる。
今後の具体的な取組予定	・様々な効果的な実施方法について検討を実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	① 少数精鋭の推進		
改革手段	1 人材育成の推進		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	42

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
4		EQ*検査の実施	EQ 検査を実施し、組織全体又は所属ごとの診断や、個人への診断結果を伝達する。	>>>>			人事課		
				研修の実施				・職員研修の向上 ・人材の育成		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・平成30年度は休講とし、その後については、研修体系の見直しを行う中で、検討していく。				
取組内容	【調整中】 ・平成30年度は実施しなかった。				
取組による効果	・特になし。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・取組み内容がないため、自己評価はなし。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・平成29年度までに、管理監督者である課長級から係長級まで一通り受講を終え、平成30年度については実施していない。今後、実施の是非について検討が必要である。
今後の具体的な取組予定	・平成31年度も引続き休講とし、その後については、研修体系の見直しを行う中で、検討していく。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	情報システム課
施策	② 窓口サービスの向上		
改革手段	1 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	46

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		より身近で便利で快適な窓口サービスの実現	支所で iPad を利用し、テレビ電話の機能を用いた事務手続きを行う。				・市民サービスの向上	情報システム課 各支所	
				新たなサービス利用の検討						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・ iPadの利用率を上げるため、翻訳アプリの導入について検討を行う。				
取組内容	【取組開始】 ・ 前年実施したアンケート調査にて各課より出てきた要望を取りまとめ、要望の多かった翻訳アプリ等の導入を検討した。 ・ 利用課の要望および利用端末の性能に最も適した「翻訳アプリ」と「コミュニケーション支援アプリ」を選定し、全利用端末に導入した。				
取組による効果	・ 翻訳アプリおよびコミュニケーション支援アプリの導入により外国人対応や聴覚障害者とのコミュニケーションにおいて充実したサービスの提供ができるようになった。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	3点	計画を超える進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・ 新規アプリの導入を実施し、充実したサービスの提供ができる環境を整備することができた。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・ 各課へ配備している iPad の iOS サポートが終了しているため、今後、新規のアプリの導入が困難である中、利用促進をどのように進めていくか検討する。
今後の具体的な取組予定	・ 新規導入アプリの使用感、要望・意見等を収集して、iPad の利用促進を図る。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	市民課							
施策	② 窓口サービスの向上									
改革手段	1 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	46							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3		住民票等の発行直し	個人番号カードを使って、コンビニエンスストアで住民票などの証明書の交付を行う。	...	>>>>>>>>	>>>>>>>>	>>>>>>>>	・市民サービスの向上	市民課	
				導入準備	取組実施					

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・市イベントなど様々な機会を捉え、コンビニ交付サービスの周知活動を行う。 ・交付端末機の窓口設置の検討を行う。 				
取組内容	【取組中】				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度1,446件のコンビニ交付を実施し、市民サービス向上に寄与することができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ交付サービスへのPRとして、おいでん祭、広報、ホームページへの掲載などを実施し、コンビニ交付を普及拡大することができたため、目標どおりの効果達成とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・コンビニ交付サービスの利便性をさらにPRする必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・カード交付時、住所異動届出、郵送による証明書の請求をした方に対し、パンフレットを配布し、コンビニ交付サービスの周知を行い、コンビニ交付サービスの普及拡大のため、周知活動を行う。 ・交付端末機の設置の検討を行う。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課
施策	② 窓口サービスの向上		
改革手段	2 職員の接遇能力の向上		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	47

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
1		接遇向上策の実施	「おもてなCityとよかわ」を実施する。	 各種接遇向上事業の実施				・継続実施による職員の接遇向上	人事課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・接遇向上施策である「おもてなCityとよかわ」の充実を検討し、継続実施する。				
取組内容	【取組中】 ・「おもてなCityとよかわ」として、下記の事業を実施した。 おもてなC強化月間、年替りスキルアップ研修（接遇編）、臨時職員等おもてなし力向上セミナー、接遇実地診断研修、とよかわおもてなし講習会、「おもてなC」卓上プレートの設置、「おもてなC」ポスターの掲示、全職員「コンシェルジュ」化の推進、アダプトプログラムの実施、職員の接遇に関する情報共有				
取組による効果	・接遇に対する意識の向上を図ることができた。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・継続して「おもてなCityとよかわ」を実施することで職員の接遇に対する意識を向上することができたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見			

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・接遇に関してはゴールがないため、継続して実施していくことが必要である。
今後の具体的な取組予定	・接遇向上施策である「おもてなCityとよかわ」の充実を検討し、継続実施する。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	中央図書館
施策	③ 行政情報化の推進		
改革手段	1 行政サービスの高度化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	48

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
2		ICタグ・利用システムの検討	図書館資料など(貸本を含む)にICタグによる管理システムを導入する。				<ul style="list-style-type: none"> ・事務の簡素化 ・図書等の適切な管理 	中央図書館	実施時期未定
				導入自治体の調査・研究						

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・業者から見積徴収するなど、引き続き調査研究を進める。				
取組内容	【調整中】 ・「ICタグ方式」などの各管理方式の長所や短所をしっかりと見極め、さらなる改良やコスト面での改善などの情報収集に努め、最適なタイミングで最良な方式を取り入れていけるよう研究を継続する。				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・有効性や費用対効果について検証した結果、現状では、多大な導入経費が必要となるのに対し、それに見合った経常経費の削減や事務の効率化が見込めないため、豊川市全体については直ちに導入すべきとの考えには至らなかった。 ・ICタグの導入に最適なタイミングを慎重に見極めることが重要であると分かった。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	—	
取組に対する自己評価	・実施した調査研究により現状の把握を進めたことから、計画通りの進捗度とした。				

○審議会の意見・評価(外部評価)

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・ICタグの導入時には、一時的に従来のバーコードと導入するICタグが並存する状況となるため、ICタグの導入費用と維持費用の他に、従来のバーコード＋タトルテープ(盗難防止)費用への二重投資が、完全移行までの一定期間必要となる。				
今後の具体的な取組予定	・業者から見積徴収するなど、引き続き調査研究を進める。				

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	秘書課
施策	③ 行政情報化の推進		
改革手段	1 行政サービスの高度化		
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	48

番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
4	災害時の情報連携	災害時に市のホームページに被害があった場合の被害情報の発信を連携して行う。	取組実施				<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供の円滑化 ・市民サービスの向上 	秘書課	防災対策課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・他市との情報連携、民間IT事業者との災害協定など、災害時に市民へ情報を伝えるために最も有効な手法について引き続き調査し、体制の構築に向けた取組を進める。				
取組内容	【取組中】				
取組による効果	・災害時における情報発信力を強化するため、ホームページ更新用のモバイルルーターを導入し、庁舎外での更新・発信作業を想定した訓練を実施した。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ更新用モバイルルーターの導入により、災害時における情報発信体制を強化することができたため、計画どおりの進捗度とした。 ・災害時におけるホームページ用予備サーバーを設置する予算措置を講じることができたため、計画どおりの進捗度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・市民が情報を収集しやすい環境の整備と合わせ、情報弱者に配慮した発信方法を検討する必要がある。
今後の具体的な取組予定	・引き続き、災害発生時に市民へ情報を伝えるために有効な手法について調査し、体制の構築に向けた取組を進める。

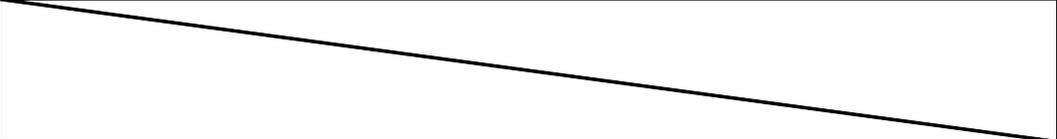
具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	行政課							
施策	④ 業務改善の推進									
改革手段	1 業務改善の意識高揚と改善の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	50							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織	その他
				29	30	31	32		関係組織	
3		業務スクラップ運動の推進	仕事カイゼンの取組の一つとして業務スクラップ部門を設け、業務スクラップ運動を推進する。	 業務スクラップ運動の実施				・業務の効率化	行政課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	・引き続きT-1グランプリの中で、業務スクラップの取組を実施し、さらなる業務の効率化を図る。				
取組内容	【取組中】 ・T-1グランプリの提案書をチェック表として活用し、業務スクラップを取組みの視点として取り入れてT-1グランプリを実施した。				
取組による効果	・T-1グランプリの提案書について、10件の業務スクラップに関する取組みがあり、うち6件が実施完了した。				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	・T-1グランプリの取組として業務スクラップを実施することで、6件の業務について業務量が軽減され、業務の効率化が図られたため、目標どおりの効果達成度とした。				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—	効果達成度評価点	—
取組に対する外部評価・意見			

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	・業務スクラップの割合が全体の約6%と低いため、業務スクラップの推進を継続していく必要がある。
今後の具体的な取組予定	・引き続きT-1グランプリの中で、業務スクラップの取組を実施し、さらなる業務の効率化を図る。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	行政課							
施策	④ 業務改善の推進									
改革手段	1 業務改善の意識高揚と改善の推進									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	50							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
4		内部統制・ の推進	業務の有効性及び効率性に関する事務リスクの評価(リスクマネジメント)を実施する。	>>>>>>>>>>>>	>>>>>>>>>>>>	>>>>>>>>>>>>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の業務改善意識の向上 ・業務の効率化 ・法令等の遵守 	行政課	
				実施方法の調査・研究		取組実施		関係各課		

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・内部統制アドバイザーによる人材育成を引き続き行う。 ・業務手順の可視化を試行的に行う。 				
取組内容	<p>【取組開始】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の内部統制導入に向けて計画的に体制を整備していくため、内部統制導入方針を策定した。 ・内部統制アドバイザーによる研修を4回実施した。 ・作業部会所属部署を対象として、全19業務について業務手順の可視化を試行的に実施した。 ・内部統制整備の対象とする事務を決定した。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・内部統制アドバイザーの指導等により、職員が内部統制の重要性を認識し、理解を深めることができた。 ・業務手順の可視化について、対象事務に潜むリスクの識別等を行うための有効な手法であるか検討することができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	3点	計画を超える進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年5月に策定した内部統制導入方針に基づき、内部統制アドバイザーによる研修の受講及び内部統制推進チームを設置し、内部統制整備の対象とする事務の決定を行ったことから計画を超える進捗度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見	/				

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・職員に向けて内部統制の周知を図る必要がある。 ・内部統制の推進方法を検討していく必要がある。 				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・業務手順の可視化作業を実施する。 ・職員に向けて内部統制制度の周知を図る。 				

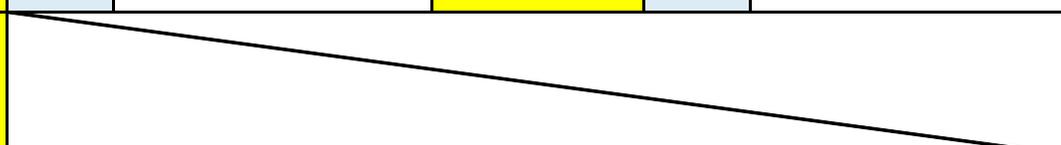
具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課							
施策	④ 業務改善の推進									
改革手段	2 職場環境の向上									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	51							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
2		組織目標の共有化の実施	目標管理制度などを活用して組織目標を共有化する。	 <small>目標管理制度の実施</small>				<ul style="list-style-type: none"> ・目標達成による成果の向上 ・役割分担、職員間コミュニケーション、職場の一体感の醸成 	人事課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職の目標管理制度を実施する。 ・新任課長級及び新任課長補佐級を対象に、目標管理制度研修を実施する。 ・各部、部門の目標を庁内LANに掲示し、組織目標の共有を図る。 				
取組内容	<p style="text-align: center;">【取組中】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職の目標管理制度を実施した。 ・新任課長級及び新任課長補佐級を対象に、目標管理制度研修を実施し、51名が参加した。 ・各部、部門の目標を庁内LANに掲示し、組織目標の共有を図った。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を明確化することによって、自己コントロール能力、部下育成能力、働く意欲の向上を図ることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・目標管理制度の活用により、職員の能力向上や働く意欲の向上を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・所属職員全員への組織目標の共有化の徹底を図る必要がある。
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職の目標管理制度を実施する。 ・新任課長級及び新任課長補佐級を対象に、目標管理制度研修を実施する。 ・各部、部門の目標を庁内LANに掲示し、組織目標の共有を図る。

具体的取組評価結果票 (平成30年度分)

将来像	5 人材・品質	主管課	人事課							
施策	④ 業務改善の推進									
改革手段	2 職場環境の向上									
行政経営改革アクションプランにおける具体的取組		該当ページ	51							
番号	重点	件名	概要	改革工程				効果	主管組織 関係組織	その他
				29	30	31	32			
3		職員の役割と責任の明確化	目標管理制度・人事評価制度を推進して、上司と部下の役割分担や業務を担う立場を明らかにする。	 目標管理制度、人事評価制度の実施				・円滑な事務の推進 ・市民サービスの向上 ・人材育成能力の向上	人事課	

○取組に対する自己評価

前年度に掲げた取組予定内容・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・目標管理制度及び人事評価制度を実施する。 ・階層別研修を実施する。 ・必要に応じて研修体系の見直しを行う。 				
取組内容	【取組中】 <ul style="list-style-type: none"> ・目標管理制度及び人事評価制度を実施した。 ・階層別研修を実施した。 ・必要に応じて研修体系の見直しを行った。 				
取組による効果	<ul style="list-style-type: none"> ・役職に応じた責任と役割を明確化し、その役割に必要なスキルの上昇を図ることができた。 				
収入増加額・支出削減額予定額(千円)	—		収入増加額・支出削減額実績額(千円)	—	
進捗度評価点	2点	計画どおりの進捗	効果達成度評価点	2点	目標どおりの効果達成
取組に対する自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・目標管理制度や人事評価制度の推進により、役職に応じて必要となるスキルの上昇を図ることができたため、目標どおりの効果達成度とした。 				

○審議会の意見・評価（外部評価）

進捗度評価点	—		効果達成度評価点	—	
取組に対する外部評価・意見					

○今後の取組に対する改革方針

取組に対する今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・役職に応じた責任と役割を明確化し、その役割に必要なスキルの上昇を図るため、継続して実施する必要がある。 				
今後の具体的な取組予定	<ul style="list-style-type: none"> ・目標管理制度及び人事評価制度を実施する。 ・階層別研修を実施する。 ・必要に応じて研修体系の見直しを行う。 				

4 重点評価の結果(令和元年6月20日実施)

将来像	1 市民・協働	主管課	市民協働国際課
施策	② 市民協働の推進	アクションプラン 該当ページ	13
改革手段	1 協働の組織づくり	報告書 該当ページ	5
件名	1 とよかわ市民協働推進計画の推進		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・若者ボランティア体験講座は、とても良い取組なので継続していただきたい。 ・誰でも気軽に参加できるように、参加者のハードルを下げるようにしたほうが良い。 ・ボランティア精神、マナーについて社会全体で対応していく必要がある。 		
-------------------	---	--	--

将来像	2 情報・共有	主管課	企画政策課
施策	③ 説明責任と透明性の拡充	アクションプラン 該当ページ	20
改革手段	1 分かる化の推進	報告書 該当ページ	11
件名	4 事業の庁内における評価の実施		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルの実施を課題として捉えて取組みを行ったことを具体的取組結果票にも記載する必要がある。 ・取組内容が、具体的取組結果票の枠を超えて先行して行っていると感じる。取組内容の変化に合わせて項目（件名等）の名称変更が必要と思われる。 ・実際の取組内容と具体的取組結果票に記載されている内容にギャップがあるため、今後検討が必要である。 <p>※当該事業は、事業の内容が関連するP.129の「総合計画実施計画策定方法の充実」と併せて評価を実施しているため共通内容となっています。</p>		
-------------------	---	--	--

重点評価の結果(令和元年6月20日実施)

将来像	4 組織・仕組	主管課	企画政策課
施策	③ マネジメントサイクルの確立	アクションプラン 該当ページ	39
改革手段	1 事業実施決定方法の見直し	報告書 該当ページ	20
件名	1 総合計画実施計画策定方法の充実		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ P D C Aサイクルの実施を課題として捉えて取組みを行ったことを具体的取組結果票にも記載する必要がある。 ・ 取組内容が、具体的取組結果票の枠を超えて先行して行っていると感じる。取組内容の変化に合わせて項目（件名等）の名称変更が必要と思われる。 ・ 実際の取組内容と具体的取組結果票に記載されている内容にギャップがあるため、今後検討が必要である。 <p>※当該事業は、事業の内容が関連するP.128の「事業の庁内における評価の実施」と併せて評価を実施しているため共通内容となっています。</p>
-------------------	--

重点評価の結果(令和元年8月1日実施)

将来像	3 財政・資産	主管課	財政課
施策	③ 財政健全化の推進	アクションプラン 該当ページ	30
改革手段	2 経営基盤の強化	報告書 該当ページ	15
件名	3 債務の削減		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<p>・効果達成度評価が自己評価は2点であるが、削減目標とする年間借入額を十分に達成しているため、効果達成度評価は目標を超える効果達成とし3点が妥当であると考え。</p>
-------------------	---

重点評価の結果(令和元年8月22日実施)

将来像	5 人材・品質	主管課	市民課
施策	② 窓口サービスの向上	アクションプラン 該当ページ	46
改革手段	1 より身近で便利で快適な窓口サービスの実現	報告書 該当ページ	24
件名	1 お客様を迷わせない取組の実施		

○審議会の意見・評価（外部評価）

取組に対する 外部評価・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンターの外側で最初の窓口案内を的確に行うことができる方（コンシェルジュ）がいると待ち時間やたらい回しにされたという意識がなくなると考える。 ・転入届等ホームページからダウンロードし、自宅で事前記入することで手続き時間の短縮が図れると考える。
-------------------	--

参考

■ 審議経過

期日	内容
平成31年4月	主管課評価(自己評価)実施
令和元年 5、6月	主管課評価(自己評価)結果の整理
6月	20日 第34回豊川市行政経営改革審議会での審議①
8月	1日 第35回豊川市行政経営改革審議会での審議②
8月	22日 第36回豊川市行政経営改革審議会での審議③
9～11月	報告書策定・確認・公表

■ 豊川市行政経営改革審議会委員

令和元年6月20日現在

氏名	役職名
阿部 聖	愛知大学 教授
見目 喜重	豊橋創造大学 教授
松下 紀人	豊川商工会議所 専務理事
夏目 喬之	豊川青年会議所 直前理事長
佐竹 宏仁	東海税理士会豊橋支部
瀬野 弘志	連合愛知三河東地域協議会 事務局長
曾田 光子	豊川信用金庫 常勤理事 経営企画部長
木藤 昇一	ひまわり農業協同組合 総合企画部長
仲野 雅俊	豊川市市民協働推進委員会 推薦
石黒 貴也	豊川市文化のまちづくり委員会 委員長
山川 和明	豊川市社会教育審議会 委員
麻生 佳子	公募
中村 信彦	公募



豊川市行政経営改革プラン
行政経営改革アクションプラン

取組状況報告書

令和元年11月

《発行》

豊川市 総務部 行政課

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地

TEL : 0533-89-2123 FAX : 0533-89-2125

Email : gyosei@city.toyokawa.lg.jp